2024年3月期 第2四半期決算 投資家向け説明会

2023年11月9日 ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社(以下「SBG」)及びその子会社(以下SBGと併せて「当社」)並びに関連会社(以下当社と併せて「当社グループ」)に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

また、本資料は、Arm Holdings p I c が発行する証券の購入または応募の申込み、またはその勧誘を構成するものではありません。あらゆる証券の購入または応募の申込み、またはその勧誘は、1933年米国証券法(改正法も含む)およびその他の適用証券取引関連法令に従い登録制に 基づき行われます。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「発望する」、「挑続する」、「期待する」、「意図する」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた。当社グループの現在の前提及び見解に基づものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのごジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド(下記で別途定義)並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述においては、SBGのホームインの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor)をご参照できい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業(SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。)に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ―SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR(米国預託証券)に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR(以下「ADR」)の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法(以下「証券取引所法」)で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited(以下「SBGA」)、SB Investment Advisers (UK) Limited(以下「SBIA」)及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社(以下併せて「SBファンド運用会社」)により運用されるいずれかのファンド(文脈に応じて、パラレル・ファンド、スィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」)のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド」)、SBGAとその関係会社によって運用されているSのftBank Vision Fund II-2 L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド」)を含みます。

SBファンド(ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む)、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとにかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド連用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド連用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド連用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び説明される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因(例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。)に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。



本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY22/Q1	FY22/Q2	FY22/Q3	FY22/Q4	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4
1米ドル	129.04	138.68	141.16	133.26	138.11	145.44		
期末レート	2022/6月末	2022/9月末	2022/12月末	2023/3月末	2023/6月末	2023/9月末	2023/12月末	2024/3月末
1米ドル				133.53		149.58		

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「㈱」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ㈱(単体)
当社	ソフトバンクグループ㈱および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.
LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド	SBLA Latin America Fund LLC
SVF	SVF1、SVF2およびLatAmファンド
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
SBGC	SoftBank Group Capital Limited
Tモバイル	スプリントと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
Arm または アーム	Arm Holdings plcまたはArm Limited*
アリババ	Alibaba Group Holding Limited

^{* 2023}年8月にArm Limitedの子会社であったArm Holdings LimitedがArm Limitedの発行済普通株式の全てを取得し、同社を完全子会社化する組織再編が行われた。その後、Arm Holdings Limitedは社名をArm Holdings plcに変更し、2023年9月14日に新規株式公開でNasdaq Global Select Marketへ上場。

その他

本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。



- 経理編
- 財務編
- SoftBank Vision & LatAm Funds
- Arm

経理編

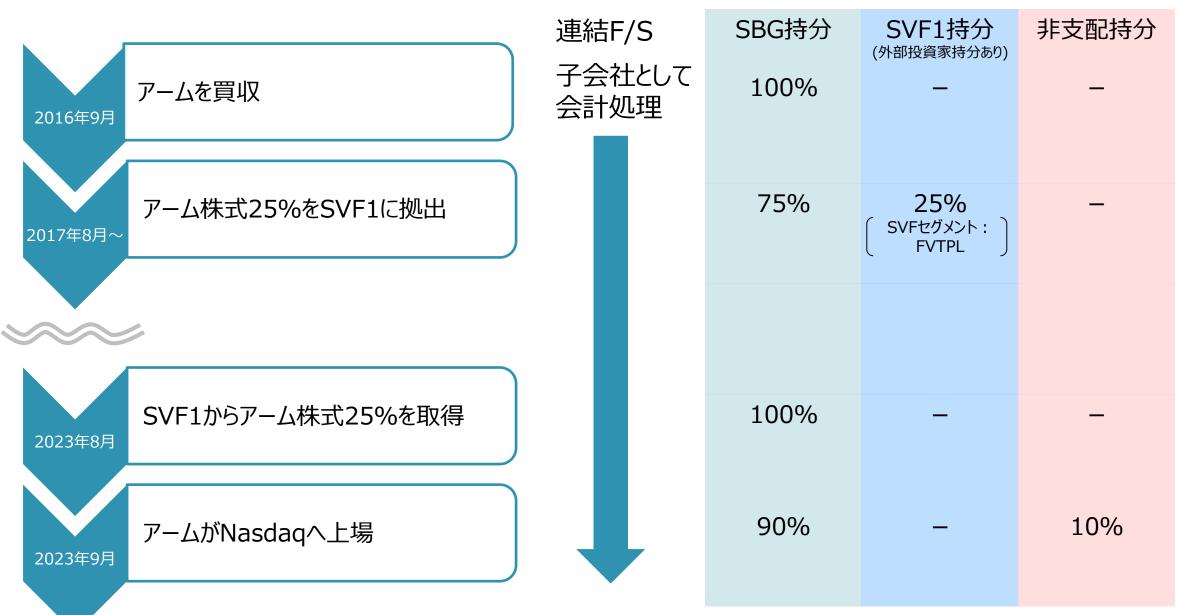
連結業績概況



(億円)	FY22 Q1-Q2	FY23 Q1-Q2	増減額	増減率
売上高	31,825	32,271	+446	+1.4%
税引前利益	2,926	-9,074	-12,001	_
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	-1,291	-14,087	-12,796	_
(参考)				
投資損益合計	-8,496	-9,636	-1,140	_
持株会社投資事業	35,247	-4,135	-39,382	_
ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業	-43,535	(セグメント情報との -5,833 差異はp4参照)	+37,703	_
その他	-207	333	+540	<u> </u>

アーム (2016~)





アーム株式のグループ内取引概要および会計上の留意事項



- ■アームIPO前の2023年8月、SBGの100%子会社はSVF1が保有していたアーム株式 (発行済株式の24.99%相当)の実質的にすべてを161億米ドルで取得。取引対価は当事者間で締結された従前の契約上の条件を参照して決定
- ■取引対価は4分割で支払うこととなっており、2023年8月の取引完了時に第1回目の41億米ドルを支払い済み。2025年8月までの2年間にわたって残りの3回分を支払う予定

<セグメント情報と連結P/Lの差異>

(億円)

	(セグメント情報) ソフトバンク・ビジョン・ ファンド事業	調整額	連結P/L
①SVF事業からの投資損益	1,811	-7,644	-5,833
子会社等に係る投資損益	7,644	-7,644	_
うち、アーム株式に係る投資損益	7,376	-7,376	_
子会社等以外に係る投資損益	-5,833		-5,833
②SVFにおける 外部投資家持分の増減	-2,263		-2,263

(注1) 本取引に併せて、過去にアームからスピンアウトしたArm Technology (China) Co., Ltd.とTreasure Data, Inc.の持分の取得も合意しており、この両社の持分を含めたグループ内取引の対価は総額164億米ドル。

⁽注2) 本取引対価の2023年8月時点の割引現在価値は151億米ドル。SVF1では、この151億米ドルから投資額82億米ドルを差し引いた69億米ドルが2023年8月時点の投資利益となる。161億米ドルと151億米ドルの差額 については、2025年8月までの2年間にわたって投資利益として計上。FY23Q1-Q2において「SVF事業からの投資利益」に、実現利益1兆43億円(69億米ドル)、未実現損失(過年度計上額のうち実現損益への振替額)1,898億円(18億米ドル)および為替換算影響額として769億円の損失を計上。

アームIPOの会計処理



- ■2023年9月、アームIPOにおいてSBGの100%子会社がアーム株式の10%*を売出し、手取金51.2億米ドルを受領。SBG連結上の売却益相当額は46.5億米ドル
- ■SBGは本売出し後もアーム株式の90%*を継続保有するため、アームは引き続き子会社として連結

連結P/L	連結B/S	連結C/F		
影響なし	資産の部 +51.2億米ドル	財務活動によるCF +51.2億米ドル		
IPO後も子会社継続のため、売却益は計上されない ✓ アーム株式はFVTPLの金融資産ではなく	現金及び現金同等物 +51.2億米ドル ✓ 売出しに伴う手取金の受領	非支配持分への子会社持分の一部売却 による収入 +51.2億米ドル ✓ 売出しに伴う手取金の受領		
子会社であるため、毎四半期末の株価の 変動は連結業績に影響せず	資本の部 +51.2億米ドル			
✓ アームの純利益のうち10%は非支配持 分に帰属	資本剰余金 +46.5億米ドル ✓ 売却益相当額が「支配継続子会社に 対する持分変動」として計上			
	非支配持分 +4.7億米ドル ✓ 10%持分を売却後も、のれんは全額 SBGに帰属。のれんを除く連結簿価の うち10%が非支配持分の増加			

^{* 2023}年9月末の同社発行済株式総数(自己株式を除く)1,025,234,000株に基づき算出

SBG短信アーム事業とアームForm F-1とのブリッジ(FY22業績)



			調整項目①	調整項目②	調整項目③		
	SBG短信 アーム事業 (IFRS)		SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	アームがF-1作成時 に入手可能な最新 の情報を反映	アーム Form F-1 (US GAAP)	
	¥M	\$M	\$M	\$M	\$M	\$M)
売上高	381,746	2,817	-	-	-138 C	2,679	Total revenue
売上原価		-105	-	0	-1	-106	Cost of sales
営業費用		-2,399	451	113	-67 C	-1,902	Operating expenses
その他損益		50	-	-37	B -13	0	Other income/loss
セグメント利益 (税引前利益)	48,663	363	451	76	-219	671	Income from continuing operations before income taxes

A 主な要因:株式報酬に係る会計処理の違いによる影響

B 主な要因:一部の投資有価証券の公正価値変動をIFRSではその他包括利益(OCI)で計上、米国会計基準ではPLで計上

© 主な要因:F-1作成時に入手可能な最新の情報をロイヤルティー収入に反映

D 主な要因:引当金や株式報酬の計上についてF-1作成時に入手可能な最新の情報を反映

(注)上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用

SBG短信アーム事業とアーム開示値とのブリッジ(FY23Q1-Q2業績)



			調整項目①	調整項目②	調整項目③			
	SBG短信 アーム事業 (IFRS)		SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	その他	アーム 開示値 (US GAAP)		
	¥M	\$M	\$M	\$M	\$	М	\$M	
売上高	205,797	1,447	-	-	3	84 B	1,481	Total revenue
売上原価		-65	-	-12		-	-77	Cost of sales
営業費用		-1,496	227	-221 A	4	1 C	-1,449	Operating expenses
その他損益		53	-	-8		8	53	Other income/loss
セグメント利益 (税引前利益)	-8,439	-61	227	-241	8	33	8	Income from continuing operations before income taxes

A 主な要因:株式報酬に係る会計処理の違いによる影響

B 主な要因:F-1作成時に入手可能な最新の情報をロイヤルティー収入に反映

で 主な要因:引当金や株式報酬の計上等についてF-1/6-K作成時に入手可能な最新の情報を反映

(注)上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用

持株会社投資事業



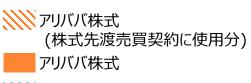
P/L項目	FY22 Q1-Q2	FY23 Q1-Q2	(恨 円)
持株会社投資事業からの投資損益	35,247	-4,135	
アリババ株式先渡売買契約決済益	48,383	_	
Tモバイル株式売却関連損益	248		
資産運用子会社からの投資の実現損益	-542	-883	
資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	-588	300	
資産運用子会社からの投資に係るデリバティブ関連損益	-58	-8	
投資の実現損益	-1,477	55	
投資の未実現評価損益	-11,705	-3,138	
当期計上額	-11,582	-3,409	アリババ、ドイツテレコムおよびTモバイルの株価下落に伴う、各株式に係る公正価値減少 ▼ (アリババ:-2,376億円、ドイツテレコム:-1,022億円、Tモバイル:-246億円)
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-123	272	
投資に係るデリバティブ関連損益	865	-665	Tモバイル株式に係る条件付対価の公正価値の減少 -785億円 (詳細はp12参照)
為替換算影響額	_	65	
その他	121	139	
販売費及び一般管理費	-307	-415	
財務費用	-2,406	-2,096	SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息 -369億円 yoy
為替差損益	-11,001	-6,501	円安の影響 (詳細はp23-24参照)
持分法による投資損益	-239	-41	
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) 主にアリババ株式の先渡売買契約の影響	10,415	7,004	アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益 6,420億円
その他の損益	914	752	
セグメント利益 (税引前利益)	32,623	-5,433	

アリババ株式とデリバティブ金融資産負債:B/S計上額

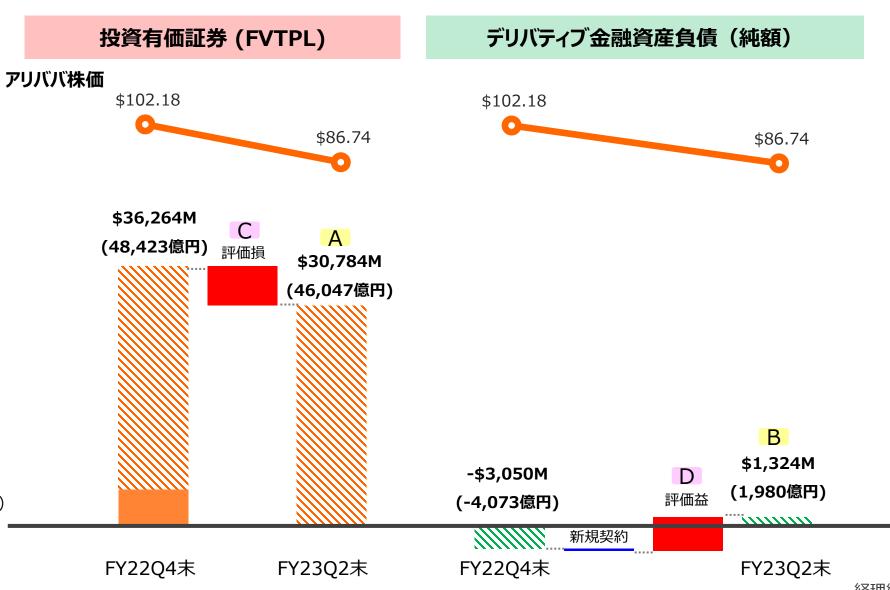


先渡売買契約考慮後の アリババ株式B/S計上額 32,108百万米ドル (A + B)

株式評価損(c)のうち、 株式先渡売買契約に使 用している株式に係る評 価損はデリバティブ評価 益(D)とほぼオフセット



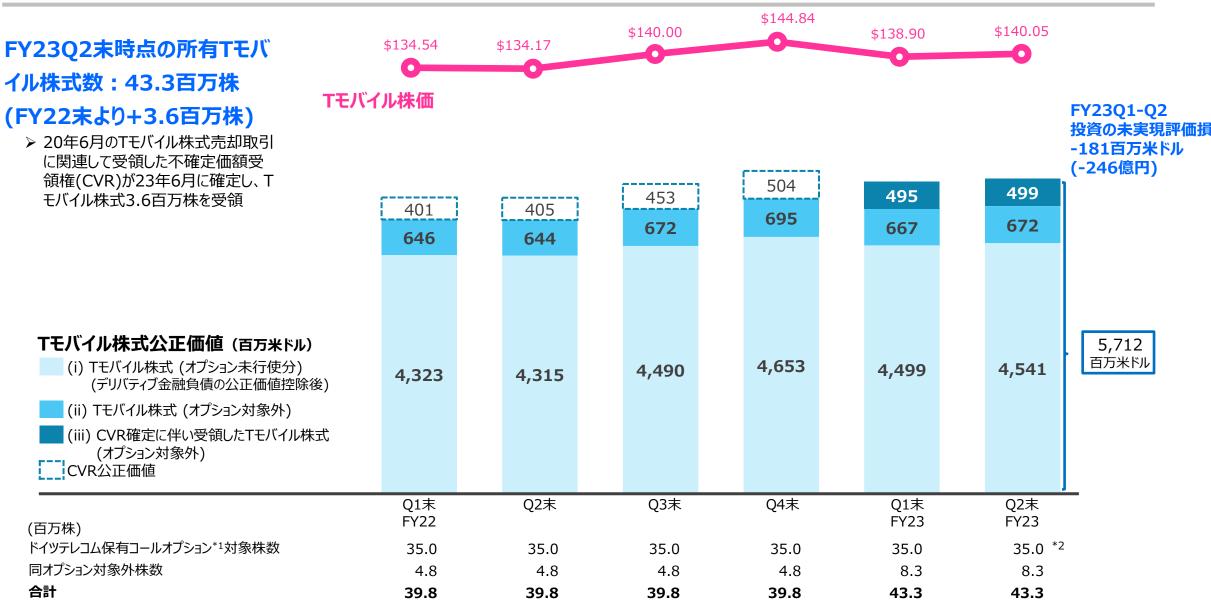
川デリバティブ金融資産負債(純額)



Tモバイル株式: 当社所有株式数および公正価値

(ドイツテレコム保有のコールオプション未行使分を含む)





^{*1} 本オプションは、早期終了をもたらす一定の事象が発生しない限り、2024年6月22日に行使期限が到来する。

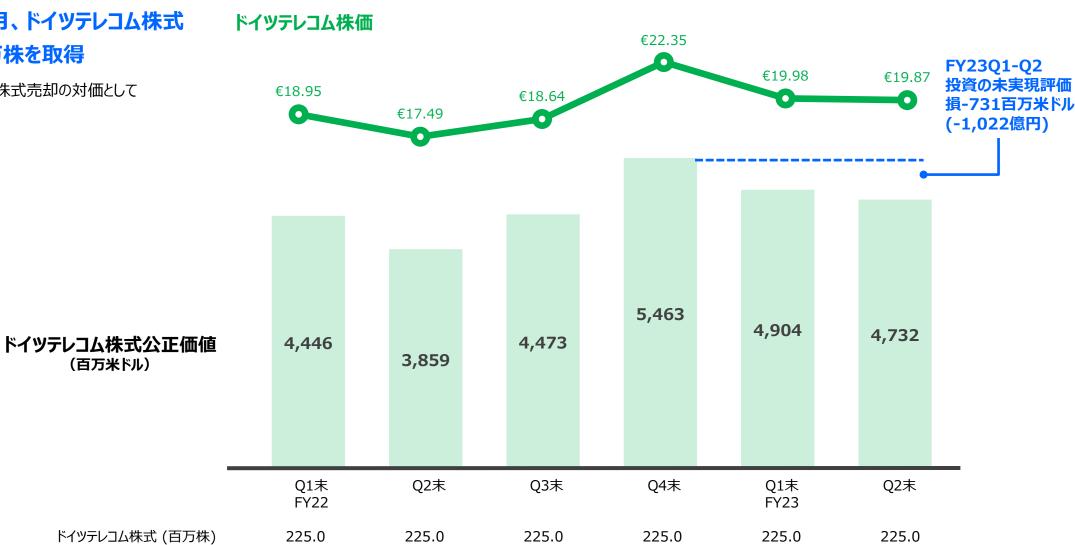
^{*2} 固定:6.7百万株、変動:28.2百万株

ドイツテレコム株式:当社所有株式数および公正価値



2021年9月、ドイツテレコム株式 225.0百万株を取得

➤ Tモバイル株式売却の対価として



Tモバイル株式:条件付対価の公正価値



(参考) 2023年11月7日終値: \$147.13

\$140.05

· 条件付対価:

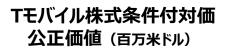
一定の条件を満たした際に、 当社がTモバイル株式48.8 百万株を無償で取得できる

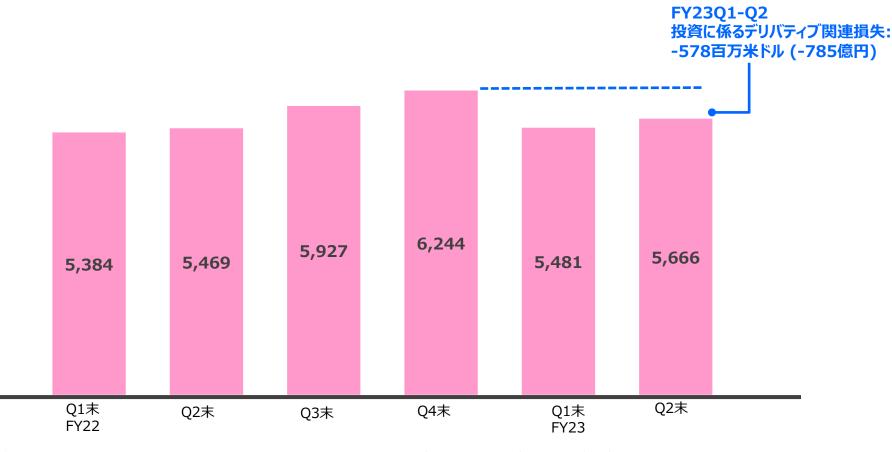
\$134.54 **Tモバイル株価**

取得条件:

権利

2022年4月1日から2025年 12月31日の間におけるTモバイル株式の45日間のVWAP (出来高加重平均価格) ≥ 149.35米ドル*





\$144.84

\$138.90

\$140.00

\$134.17

^{* 2023}年9月25日、Tモバイルは2023年12月1日時点の株主に対して1株当たり0.65ドルの現金配当を行うことを発表した。この配当発表を受けて、条件付対価の取得条件となる基準価格は、従来の150米ドルから 149.35米ドルに調整された。

ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業



				(Lival)
	P/L項目	FY22 Q1-Q2	FY23 Q1-Q2	FY23Q1-Q2摘要
SV	/F事業からの投資損益	-43,123	1,811	FY23Q1-Q2連結PLのSVF事業からの投資損益は-5,833億円
	SVF1、SVF2およびLatAmファンドからの 投資損益	-43,162	1,685	SVF1:4,822億円、SVF2:-3,471億円 当社100%子会社へのアーム株式の売却による投資利益7,376億円を含む (詳細はp4参照)
	投資の実現損益*	54	8,558	SVF1:9,178億円、SVF2:-610億円
	投資の未実現評価損益*	-43,031	-6,342	
	当期計上額	-42,002	-6,335	SVF1:-2,981億円、SVF2:-3,681億円
	過年度計上額のうち実現損益への 振替額	-1,028	-7	SVF1:-510億円、SVF2:493億円
	投資先からの利息及び配当金	8	208	
	投資に係るデリバティブ関連損益	364	44	
	為替換算影響額	-556	-784	未実現評価損益と実現損益の換算に使用する為替レートの差により生じた金額
1	その他の投資損益	39	127	
販売	売費及び一般管理費	-310	-447	
財	務費用	-358	-525	
デリ	バティブ関連損益 (投資損益を除く)	6	_	
SV	SVFにおける外部投資家持分の増減額 10		-2,263	
その	D他の損益	91	-555	
セク	グメント利益 (税引前利益)	-33,507	-1,978	

^{*} 純額で表示。

(参考)SVF1&2投資の状況



(十億米ドル)

		活動開始来累計	FY23*1		
	投資額*2	リターン* ²	損益	Q2 損益計上額	Q1-Q2 損益計上額
SVF1	89.6	104.4	14.8	2.4	3.4
エグジットした投資	34.6	59.7	25.1	6.9	6.3
エグジット前の投資	55.0	42.3	-12.7	-1.6	-2.0
FY23にエグジットした投資の未到		計上額の振替		-2.9	-0.9
デリバティブ/受取利息/配当金	0.0	2.4	2.4	0.0	0.0
SVF2	52.2	31.5	-20.7	-2.1	-2.4
エグジットした投資	2.5	3.2	0.7	-0.6	-0.4
エグジット前の投資	49.7	28.5	-21.2	-2.2	-2.5
FY23にエグジットした投資の未到	0.6	0.4			
デリバティブ/受取利息/配当金	_	-0.2	-0.2	0.1	0.1

^{*1「}エグジットした投資」のFY23Q2およびQ1-Q2損益計上額は、当該投資のエグジット金額から投資額を差し引いた金額。過年度またはFY23Q1に計上した当該投資に係る未実現評価損益については、 「FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替」に表示している。

^{*2} 投資額は、デリバティブについてはデリバティブ原価を表す。リターンは、エグジットした投資についてはエグジット金額を、エグジット前の投資については公正価値を、デリバティブについては既決済契約の決済額 または未決済契約の公正価値を、受取利息または配当金については各受領額を指す。

WeWorkに対する投資および財務サポートの状況



		P/L		B/S	(紀日)
		計上科目 (注記の内訳)	FY23Q1-2計上額 (マイナスは損失)	計上科目	FY23Q2末帳簿価額 (マイナスは負債)
а	SVF1および2が保有するWeWork株式およびワラント	SVF事業からの投資損益	-989	SVFからの投資 (FVTPL)	172 (\$115M)
а	3VF1のよいZが未付するVVEVVOIK体工のよいフランド	持分法による投資損益 /その他の損益	-46	持分法で会計処理さ れている投資	5 (\$3M)
b	SVF2が保有する額面\$0.46Bの転換社債	SVF事業からの投資損益	-259	SVFからの投資 (FVTPL)	-
С	SBG/SVF2が保有していた額面\$1.65BのWeWork無担保債券 (FY23Q1に株式(a)および転換社債(b)に交換)	その他の損益 (無担保債券の認識中止損失)	-216	-	-
d	SVF2が保有していた額面\$0.30BのWeWork担保付シニア債券	SVF事業からの投資損益	4		
a	(FY23Q1に償還)	その他の損益	0	-	-
e	SVF2が保有する額面\$0.30BのWeWork債券(Q1末時点では同債券の買い受けに係る貸出コミットメント、Q2に同債券を買い受け)	SVF事業からの投資損益	-418	SVFからの投資 (FVTPL)	-
f	金融機関からWeWorkへの最大\$1.43Bの支払保証枠に対するSVF2によるクレジットサポート	その他の損益 (金融保証契約損失評価引当金繰入額)	-421	その他の金融負債 (流動)	-2,099 *(-\$1.40B)
		合計	-2,344		

^{*} 支払保証枠の\$1.43Bと金融保証契約損失評価引当金\$1.40Bの差額の\$0.03Bは、2023年9月末時点ですでにSVF2によって保証履行済みで、FY23Q2およびそれ以前に金融保証契約損失評価引当金繰 入額として計上済

WeWorkに対する投資および財務サポートの状況(累計)



(百万米ドル)

	FY23	BQ2末までの累計取得 (SBG連結ベース)	子価額	FY23Q2末までの	FY23Q2末までの	FV2202+	
	キャッシュ	引受対価 *	債券から株式 への交換	累計キャッシュフロー (マイナスはキャッシュイン)	累計損益 (SBG連結ベース)	FY23Q2末 帳簿価額	
株式およびワラント	10,901	969	494	_	-12,246	118	
債券	2,500	_	-494	(回収) -475	-1,531	_	
クレジットサポート(FY23Q2末において最大\$1.43Bの支払保証枠)	_	969	_	(保証履行) 27	-461	③ _{1,403}	
合計	13,401	_	_	-448	-14,238	_	
	1	2					

<キャッシュアウト総額>

(百万米ドル)

FY23Q2末までのキャッシュアウト合計 (①+②)	12,953
2023年10月における現金担保拠出額および保証履行額 (③の支払い)	1,403
合計	14,356



2023年11月8日時点において、金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するSVF2によるクレジットサポートは保証履行のための現金担保を拠出済み。また、一部はその現金担保の範囲内で保証履行済み

^{*} 次の(a)と(b)の合計:(a)レターオブクレジットファシリティに対するクレジットサポートおよび無担保債券の引受義務の対価として受け取った1株当たり0.01米ドルまたは0.02米ドルでWeWork普通株式を取得可能なワラント。 当初認識時のワラントの公正価値から行使対価である1百万米ドルを差し引いた867百万米ドルを取得価額として計上。(b)レターオブクレジットファシリティ延長の対価としてFY21Q3に新たに取得したワラント。当初認識時の ワラントの公正価値である102百万米ドルを取得価額として計上。

連結P/L総括



	P/L項目	FY22 Q1-Q2	FY23 Q1-Q2	増減
壳	上 高	31,825	32,271	+446
壳	5上総利益	17,213	17,323	+110
拐	设 資損益			
	持株会社投資事業からの投資損益	35,247	1 -4,135	-39,382
	SVF事業からの投資損益	-43,535	2 -5,833	+37,703
	その他の投資損益	-207	333	+540
投	資損益合計	-8,496	-9,636	-1,140
ļ	販売費及び一般管理費	-12,543	-13,541	-997
ļ	財務費用	-3,142	3 -2,952	+190
1	為替差損益	-10,954	4 -6,481	+4,473
	持分法による投資損益	-549	-346	+203
=	デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	10,298	5 7,017	-3,281
5	SVFにおける外部投資家持分の増減額	10,187	-2,263	-12,450
=	その他の損益	912	6 1,803	+891
移	纪前利益	2,926	-9,074	-12,001
>	去人所得税	-3,062	7 -1,977	+1,085
糾	利益	-136	-11,052	-10,916
親	混会社の所有者に帰属する純利益	-1,291	-14,087	-12,796

- 1・アリババ、ドイツテレコム、およびTモバイルの株価下落等に伴い、未実現評価損失 -3,645億円を計上
 - ・上記の未実現評価損失の内、アリババに係る損失-2,376億円は、同株式を利用した先渡売買契約等に係るデリバティブ関連利益6,420億円(⑤)で相殺
- 2 SVF1: -2,563億円、SVF2: -3,730億円、LatAmファンド: 334億円、その他: 127億円
- 3 SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息が減少 (詳細はp8)
- 4 円安の影響 (詳細はp23-24参照) (参考) 為替換算差額の増加額 (連結B/S): 1兆7,846億円
- 5 アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益:6,420億円
- 6・子会社(主にSBエナジー㈱)の支配喪失利益:1,175億円・主に米ドル建預金の金利上昇に伴い、受取利息が増加
- ▼ SBKK、ヤフー㈱などで法人所得税を計上

連結B/S総括 - 1



B/S 項目	主な科目		2023/ 3月末	2023/ 9月末	増減
			105,865	108,033	+2,168
流	瑪	見金及び現金同等物	69,252	1 67,078	-2,173
動資	デ	「リバティブ金融資産	2,494	3,879	2 +1,385
産	7	の他の金融資産	3,713	4,477	+764
	そ	の他の流動資産	2,821	4,257	+1,436
			333,499	352,068	+18,569
	有.	形固定資産	17,811	18,293	+482
	のれん		51,995	56,016	3 +4,021
	無	既資産	24,096	24,605	+508
	持	持分法で会計処理されている投資	7,304	8,793	+1,489
非流	S	VFからの投資 (FVTPL)	104,897	110,824	4 +5,927
動資		SVF1	61,105	63,273	+2,168
産		SVF2	36,463	38,978	+2,515
		LatAmファンド	7,329	8,573	+1,244
	投資有価証券		77,065	81,391	6 +4,326
	デリバティブ金融資産		11,708	13,137	6 +1,428
	そ	の他の金融資産	23,036	23,364	+328
		資産合計	439,364	460,100	+20,737

- 1 SBGおよび資金調達を行う100%子会社等 3兆9,084億円 (-1,077億円)
- 2・アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の増加:+1,964億円(同社株価の 下落や円安影響に加え、決済日まで1年以内となったデリバティブ金融資産を非流動資産から 振り替えたことなどにより増加)
 - ・Tモバイル株式売却取引に関連して受領した不確定価額受領権(前期末計上額673億円) の権利確定
- 3 アーム +3,800億円 (円安の影響)
- 4 ·SVF1:公正価値減少 -20.7億米ドル、売却 -13.9億米ドル
 - ・SVF2: 公正価値減少 -27.2億米ドル、投資 +19.2億米ドル、売却 -4.1億米ドル
 - ・LatAmファンド: 公正価値増加 +2.4億米ドル、投資 +0.3億米ドル、売却 -0.3億米ドル (期末日の対米ドルの為替換算レートが12.0%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む)
- 5 詳細はp19参照
- 6 ・外貨建社債の通貨スワップ取引に係るデリバティブ金融資産の増加:+805億円・アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の増加:+254億円

 - ・Tモバイル株式に係る条件付対価の増加:+137億円(円安の影響、米ドルベースの詳細はp12参照)

連結B/S 投資有価証券 (主な投資先)



		2023/3月末	2023/9月末	増減	摘要
投資有価証券		77,065	81,391	+4,326	
F	VTPL	72,443	74,775	+2,332	
	アリババ	48,423 \$36,264M	46,047 \$30,784M	-2,376 -\$5,480M	株価下落により、帳簿価格が減少
	Tモバイル	7,692 \$5,761M	9,079 \$6,070M	+1,387 +\$309M	株価が下落した一方で、2020年6月のTモバイル株式売却取引に関連して受領した不確定価額受領権の権利が確定し、同社株式を3.6百万株 (FY23Q2末残高は747億円) 受領
	ドイツテレコム	7,295 \$5,463M	7,078 \$4,732M	-217 -\$731M	株価下落により、帳簿価額が減少
	Symbotic*	277	1,346	+1,069	\$500M追加投資および株価上昇により、帳簿価額が増加
	NVIDIA	390	684	+294	株価上昇により、帳簿価額が増加
	SBKKグループ保有	1,485	1,903	+418	
	その他	6,881	8,639	+1,758	
	公開銘柄(計29銘柄)	1,191	1,948	+757	New Fortress Energy、Eutelsat、Lemonade等
	非公開銘柄(計約220銘柄)	5,690	6,691	+1,001	Mapbox、Boston Dynamics、Telexistence等
F	VTOCI等	4,622	6,616	+1,993	PayPay銀行による債券などの資産運用商品の投資の帳簿価額が1,437億円増加 (FY23Q2末残高は4,324億円)SBGが米国債を額面総額4.0億米ドル取得 (FY23Q2末残高は590億円)

⁽注) 期末日の対米ドルの為替換算レートが12.0%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む。
* SVF2およびSB Northstarが保有するSymbotic株式を除く

連結B/S のれん・無形資産の内訳



					144.5-15		(1版口 <i>)</i>
B/S 項目	主な内訳	2023/	2023/	増減			│
項目	工作证	3月末	9月末	償却費	為替変動	その他	
		51,995	56,016				
o *	アーム	31,617	35,417	_	+3,800	_	
n	SBKK	9,139	9,139	_	_	_	
h	LINE	6,289	6,289		_	_	
	ZOZO	2,141	2,141		_	_	
	テクノロジー	3,443	3,784				
	主な アーム	3,443	3,600	-243	+400	_	定額法 償却年数:8-20年
主	顧客基盤	5,993	5,984				
な無	ZOZO	2,776	2,711	-65	_		定額法 償却年数:18-25年
形	内訳 LINE	2,041	1,975	-67	_	_	定額法 償却年数:12-18年
資	アーム	880	909	-73	+102		定額法 償却年数:13年
産	商標権	5,429	5,536				
	マネジメント契約	180	263				
	フォートレス	180	263	-27	+22	+88	定額法 償却年数:5-10年

^{*} SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。ただし、アームはFY20の組織構造変更の結果、アーム事業に再配分された金額。

連結B/S総括 - 2



(億円)

B/S 項目	主な科目	2023/ 3月末	2023/ 9月末	増減
		105,807	110,396	+4,588
	有利子負債	51,290	1 57,514	+6,223
	リース負債	1,841	1,612	-230
流	銀行業の預金	14,723	15,521	+798
動負	営業債務及びその他の債務	24,169	23,435	-734
債	デリバティブ金融負債	826	908	+82
	その他の金融負債	1,802	2,710	2 +908
	未払法人所得税	3,674	1,927	3 -1,747
	その他の流動負債	6,759	6,148	-611
		227,064	232,992	+5,928
	有利子負債	143,491	1 148,178	+4,686
非	リース負債	6,529	6,634	+106
流動	SVFにおける外部投資家持分	44,994	50,228	4 +5,234
負債	デリバティブ金融負債	8,994	4,265	5 -4,729
債	その他の金融負債	585	441	-144
	繰延税金負債	18,286	18,495	+209
	その他の非流動負債	2,549	3,057	+508
	負債合計	332,872	343,388	+10,516

1 SBG

借入金*:4,599億円(+781億円) 社債*:5兆9,584億円(+2,054億円)

資金調達を行う100%子会社

借入金*:2兆2,395億円(+1,741億円)

株式先渡契約金融負債*:5兆4,283億円(+1兆1,647億円)

SVF

借入金*:5,422億円(-7,805億円)

*流動+非流動。詳細はFY23Q2決算短信p30-31参照

- 2 金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するSVF2によるクレジットサポートに係る引 当金の増加: +575億円
- 3 SBGによる法人所得税の支払い
- 4 円安影響により帳簿価格が増加
- 5 アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の減少:-4,090億円

連結B/S総括 - 3



(億円)

B/S 項目	主な科目	2023/ 3月末	2023/ 9月末	増減
		106,492	116,713	+10,221
	資本金	2,388	2,388	_
	資本剰余金	26,528	33,195	1 +6,667
資	その他の資本性金融商品	4,141	1,932	2 -2,209
本合	利益剰余金	20,062	4,916	3 -15,146
計	自己株式	-388	-239	+149
	その他の包括利益累計額	37,568	55,436	4 +17,868
	親会社の所有者に帰属する 持分合計	90,298	97,628	+7,329
	非支配持分	16,194	5 19,085	+2,891
親会	社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)	20.6%	21.2%	+0.7%

- 1 アームの上場に伴う売出しによる売却益相当額:6,744億円
- 2 米ドル建ノンコール6年永久ハイブリッド社債 (20.0億米ドル) を償還
- 3 親会社の所有者に帰属する純損失:-1兆4,087億円
- 4 円安の影響で在外営業活動体の為替換算差額が増加:+1兆7,846億円 (海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、 対米ドルの為替換算レートが円安となったことなどにより増加。詳細はp23-24 参照)

(参考) FY23Q1-Q2の為替差損益 (連結P/L): -6,481億円 (p17参照)

5 アームに係る非支配持分:1,708億円

P/L·B/Sへの円安影響(概念図)



エンティティー	種別	P/L 為替差損益	B/S 為替換算差額
SBG単体+	外貨建現預金・ 貸付金 (投資を除く)	為替差益 (p24参照)	
国内資金調達子会社	外貨建負債 (借入金·社債)	為替差損 (p24参照)	
機能通貨が外貨の 在外子会社・関連会社 (例: SVF1/2&LatAmファンド)	純資産 (プラス)	公正価値変動	為替換算差額 (p22参照)

FY23Q1-Q2の円安影響



FY23Q1-Q2 連結P/L 為替差損: 6,481億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差損:9,547億円、外貨建社債に係る為替差損:650億円 (米ドル建永久ハイブリッド債を含まない)

(参考) SBG単体残高	FY22末 期末日レート: ¥133.53/\$	FY23Q2末 期末日レート: ¥149.58/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$71.8B	\$66.6B
外貨建現預金・貸付金 (投資を除く)	\$23.8B (現預金\$20.0B、貸付金\$3.7B)	\$18.6B (現預金\$14.9B、貸付金\$3.7B)
ネット (負債)	\$48.0B	\$48.0B

FY23Q2末 連結B/S 為替換算差額残高: 55,697億円 (FY22末比+17,846億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY22末 期末日レート: ¥133.53/\$	FY23Q2末 期末日レート: ¥149.58/\$	増減
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$42.1B 56,246億円	\$54.3B 81,212億円	+\$12.2B ^(A) +24,966億円 ^(B)
SBGC ^{*2}	\$33.6B	\$23.9B	-\$9.7B ^(A)
(アーム株式簿価を控除後)	44,885億円	35,783億円	-9,102億円 ^(B)
アーム	\$28.7B	\$29.0B	+\$0.2B ^(A)
	38,378億円	43,415億円	+5,037億円 ^(B)

連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) x FY23の 期中平均レート ¥141.31/\$))*1
+6,437億円
+5,099億円
+4,489億円

^{*1} 連結上の内部取引も考慮している。

^{*2} SoftBank Group Capital Limited

連結C/F総括



(億円)

				د انعار)									
C/F項目	FY22 Q1-Q2	FY23 Q1-Q2	FY23Q1-Q2の主な内訳										
414 VII/ 5 71	+5,555			+6,142	営業キャッシュ・フロー小計								
営業活動 ・よるCF		+888	-5,062	法人所得税の支払額									
ico de l			+674	法人所得税の還付額									
			2 -5,478	投資の取得による支出									
			+963	子会社の支配喪失による収入									
投資活動	+2,713	-7,674	-1,873	SVFによる投資の取得による支出									
によるCF	12,713	,,,,,,	+2,793	SVFによる投資の売却による収入									
									-3,610	有形固定資産及び無形資産の 取得による支出			
	-5,783	-127	3 +37,837	有利子負債の収入									
			-127	-127	-127	-127						4 -40,233	有利子負債の支出
財務活動							-2,400	SVFにおける外部投資家に対する 分配額・返還額					
によるCF							127	127	6 +7,451	非支配持分への子会社持分の一 部売却による収入			
			-1,441	非支配持分への配当金の支払額									
現金及び現金同等物 に係る換算差額	+4,687	+4,739											
現金及び現金 同等物の増減額	+7,172	-2,173											
現金及び現金同等物 の期首残高	+51,690	+69,252											
現金及び現金同等物 の期末残高	+58,862	+67,078											

- 1 FY22Q1-Q2から4,668億円減少
 - ・法人所得税の支払額増加:-2,514億円

FY22のアリババ株式の売却に伴う利益計上などにより、 FY23Q1-Q2にSBG単体が2,382億円の法人所得税を支払い済

- 2 ·SBGおよび100%子会社: -2,480億円(戦略投資中心)
 - ・SBG: 米国債4.0億米ドル(額面総額)を取得
- 3 SBG

短期借入:+2,626億円、ハイブリッドローン:+531億円

国内ハイブリッド社債発行: +2,220億円

資金調達を行う100%子会社

上場後のアーム株式を利用したマージンローンによる借入:+85.0億米ドル

アリババ株式先渡売買契約の締結: +43.9億米ドル

SBKK

割賦債権の流動化、セール&リースバックなど:+4,189億円

4 SBG

短期借入金返済:-2,358億円

社債の買入れ、満期償還:-1,807億円

SVF

アセットバック・ファイナンスによる借入金返済: SVF1 -41.6億米ドル、SVF2 -21.6億米ドル 資金調達を行う100%子会社

アーム株式を利用したアセットバック・ファイナンスによる借入金返済:-85.0億米ドル **SBKK**

割賦債権の流動化、セール&リースバックなどによる借入金返済:-7,025億円

- 5 アームの新規株式公開における売出しによる手取金: +51.2億米ドル
- 6 米ドル建ノンコール6年永久ハイブリッド社債(20.0億米ドル)を償還

連結ベースの法人所得税の支払額(純額)



(億円)

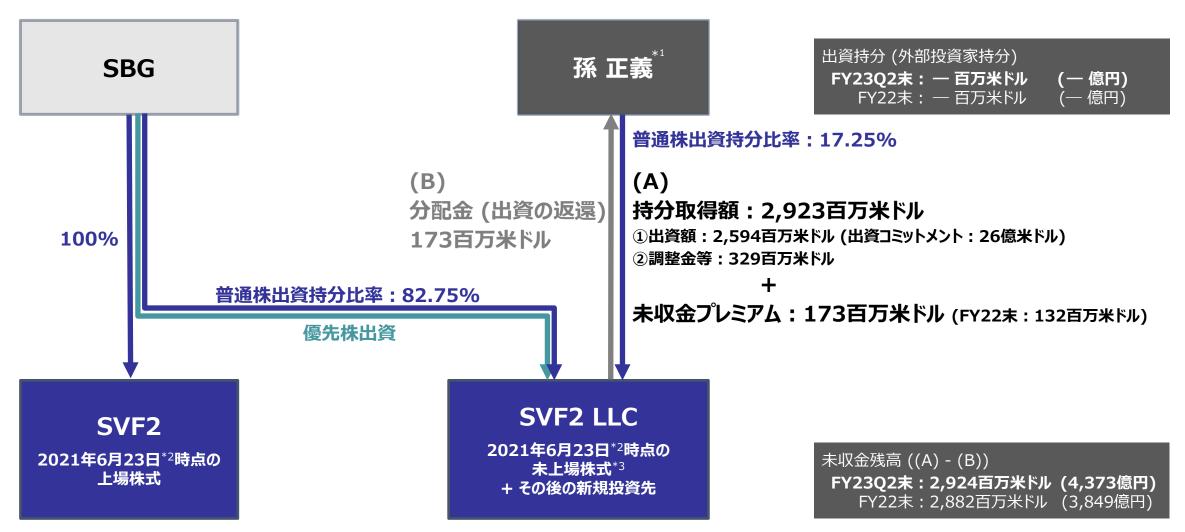
		FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	5年計	FY23 Q1-Q2
連結ベース		4,154	6,363	4,455	5,893	5,259	26,124	4,387
	国内	2,843	5,752	3,105	5,512	4,697	21,909	3,977
	SBGおよび国内 中間持株会社 (100%子会社)	368	3,247	357	2,000	2,142	8,114	2,831
	国内事業会社 (主にSBKK、 ヤフー等)	2,475	2,505	2,748	3,512	2,555	13,795	1,146
	海外	1,311	611	1,350	381	562	4,215	410

(注)

- ・納税額と還付額の純額を記載。
- ・法人所得税の支払額 (連結) は、連結CFの「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致。
- ・2018年度の還付額のうち839億円、2020年度の還付額のうち1,211億円はそれぞれ前年度に支払った税金の還付に該当するため前年度の支払額とネットして表示。

SVF2共同出資プログラム:関連当事者との取引

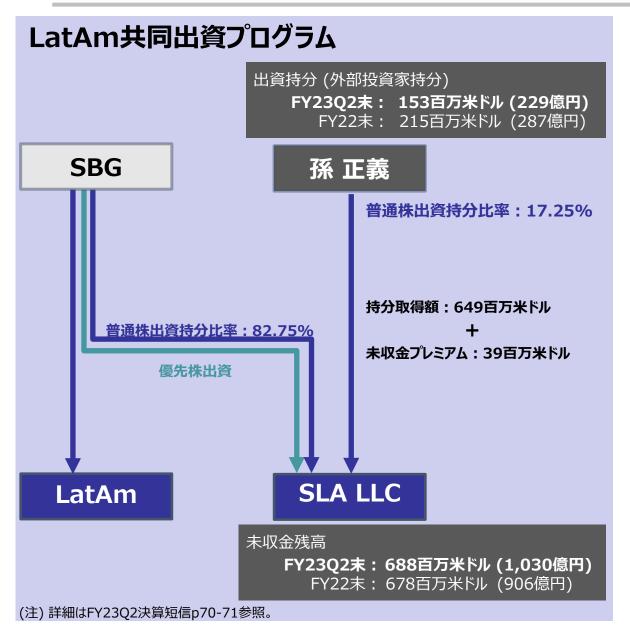


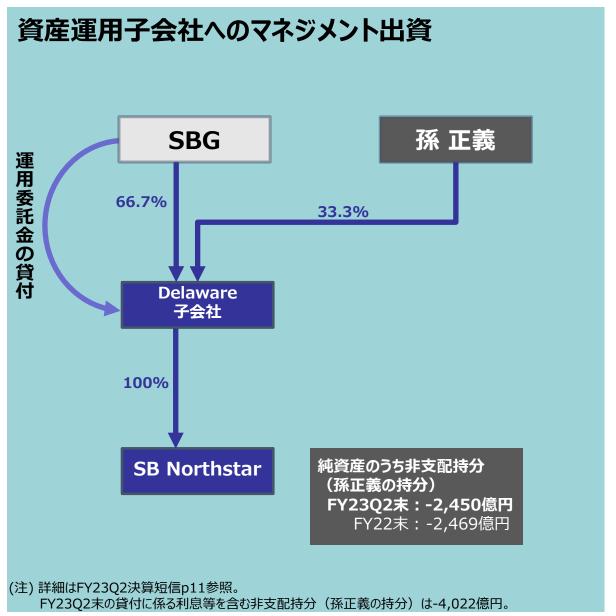


- (注) 関連当事者との取引の詳細はFY23Q2決算短信p68-69参照。
- *1 孫 正義以外の経営陣の参加は現時点では未決定だが、将来的に参加を予定。
- *2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。
- *3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

LatAm共同出資プログラムおよび資産運用子会社へのマネジメント出資







財務編

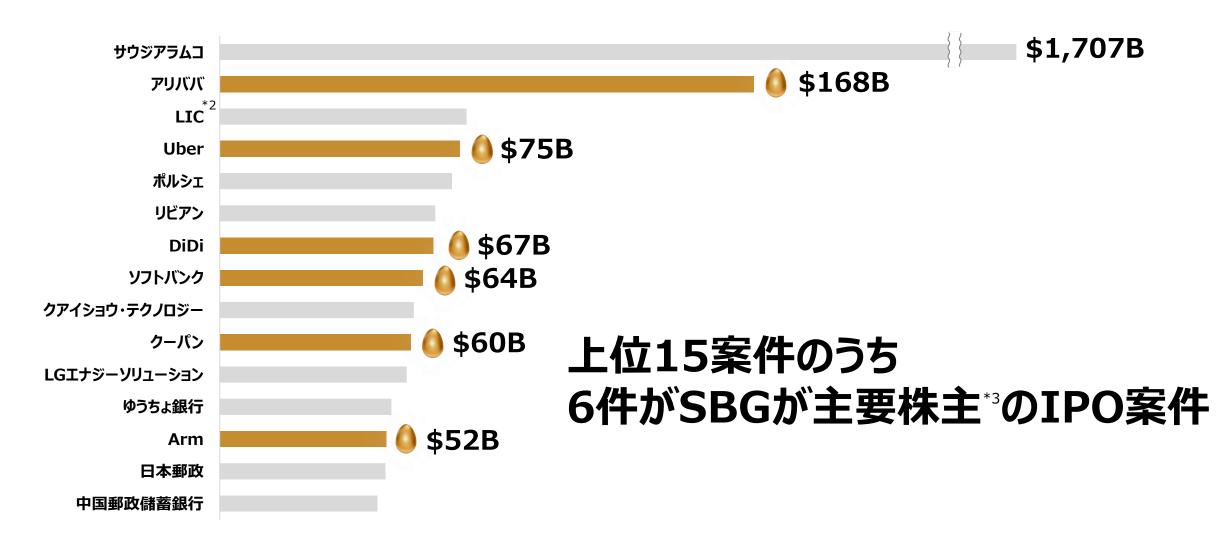
"SBG単体"の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK(Zホールディングス(現LINEヤフー)および PayPayをはじめとする子会社を含む)、SVF1、SVF2、LatAmファンド、アーム等です。





IPO時 時価総額グローバル上位15案件(過去10年間*1)





(注) Bloomberg等のベンダーを基に当社作成

^{*1 2014}年1月から2023年9月末までの10年間

^{*2} ライフ・インシュアランス・コーポレーション・オブ・インディアの略称

^{*3} 上場時点でSBGおよび子会社が主要株主として関与

SBGの成長戦略

デットファイナンスも

都度活用



投資サイクルを繰り返しながらNAVを拡大

IPOはあくまで企業の成長の通過点

一方、価値の顕在化および資金化の柔軟性を高めるうえで有効



NAV

財務改善

負債の返済 手元流動性として保持

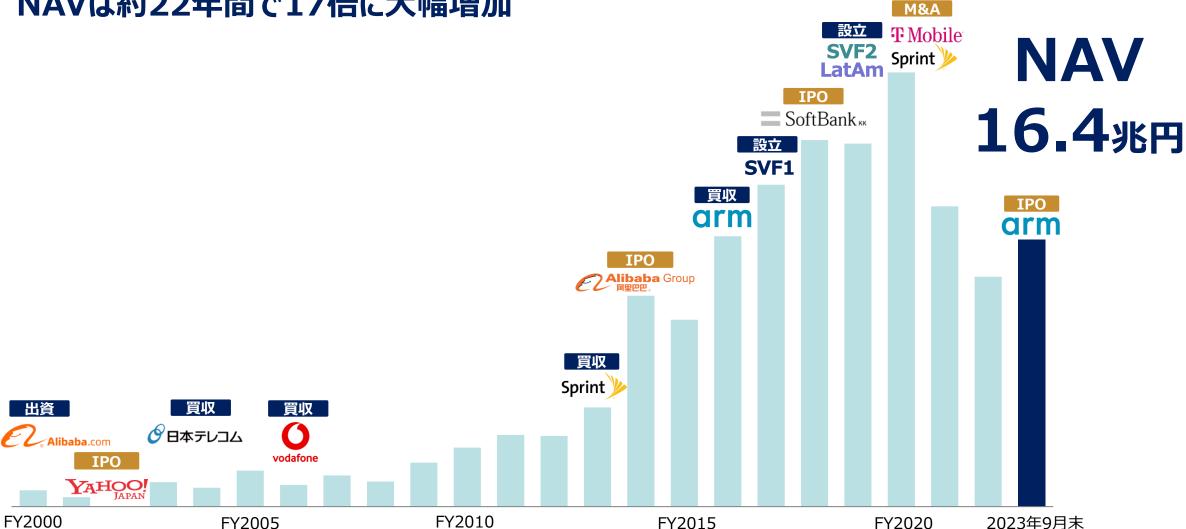
株主還元

自社株買い・配当

NAVの推移



アリババ、ボーダフォン日本法人などの投資の成功が更なる再投資に繋がり、 NAVは約22年間で17倍に大幅増加 M&A



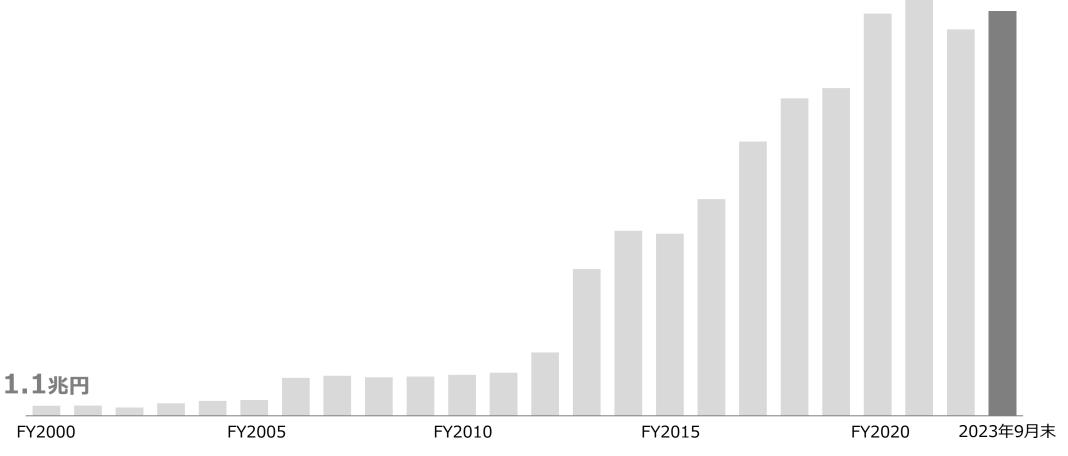
(注) FY2000からFY2022までは各年度末時点

- NAV (Net Asset Value:時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 調整後SBG単体純有利子負債
- NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。



連結総資産も46兆円まで拡大



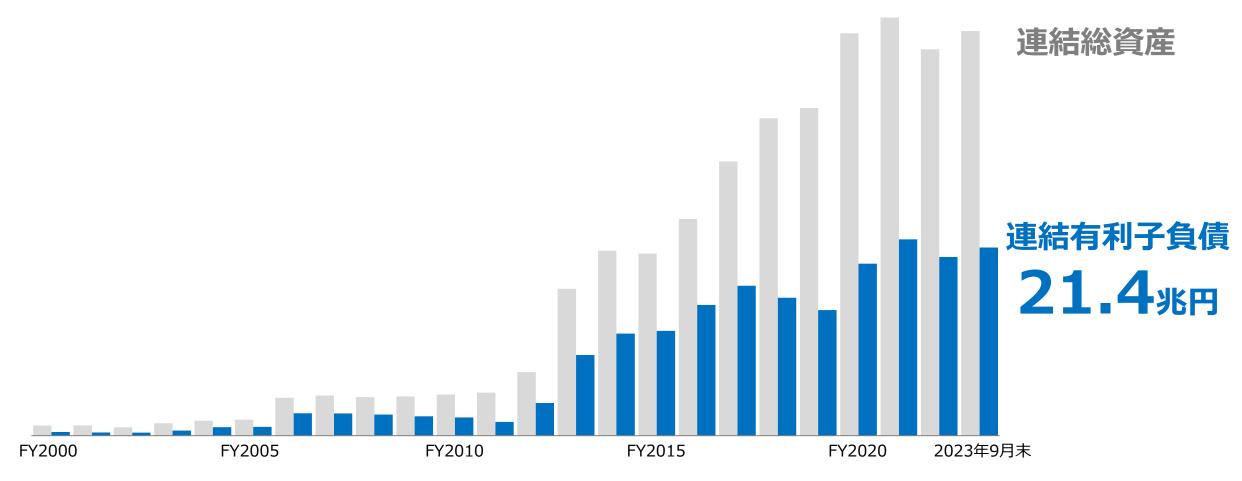


(注) FY2000からFY2022までは各年度末時点

連結有利子負債の推移



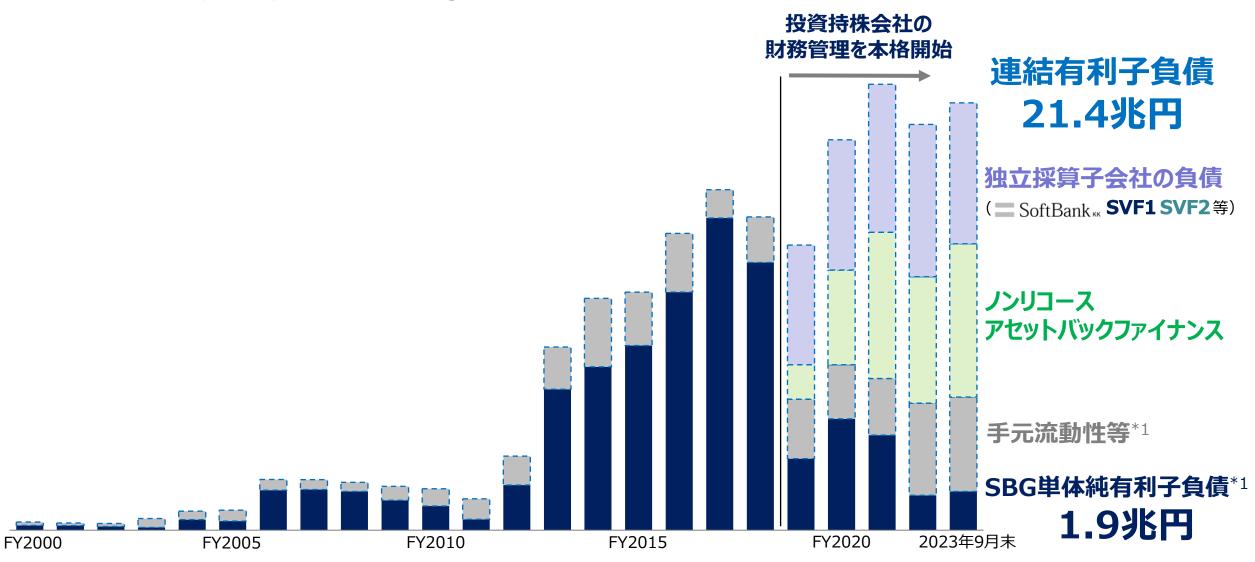
グループ全体としての最適なレバレッジを追求 総資産の拡大とともに連結有利子負債(ノンリコース債務含む)は増加



連結有利子負債の内訳

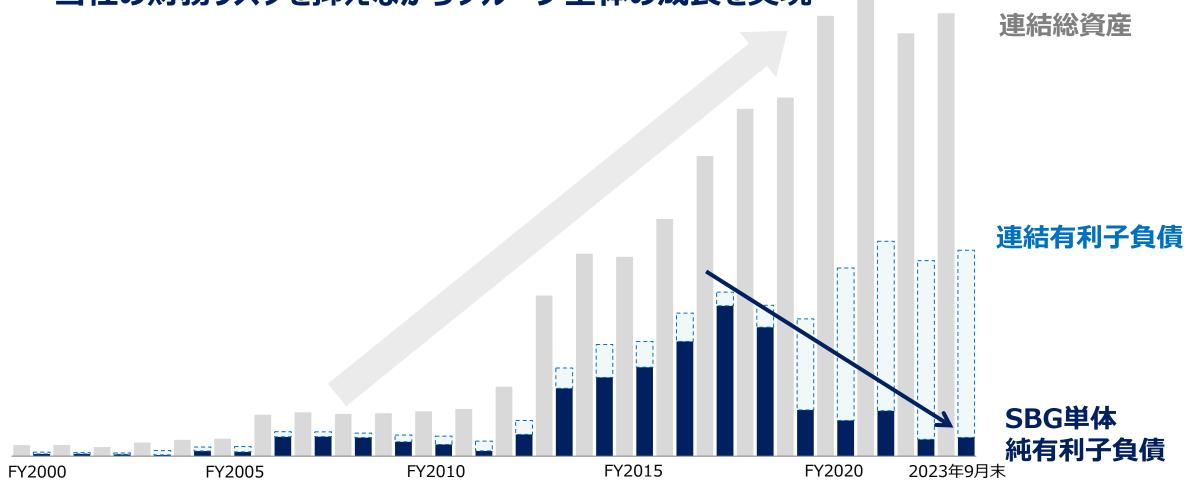


一方、SBGが返済義務を負うネットデットは低水準にとどまる





ノンリコース負債(調達)を財務レバレッジとして有効活用 (独立採算子会社のデット調達やアセットバックファイナンスなど) 当社の財務リスクを抑えながらグループ全体の成長を実現



(注) FY2000からFY2022までは各年度末時点

金融市場におけるプレゼンスの向上



強固な財務基盤を活かし、調達手段を多様化する取り組みを継続 市場参加者からの信認度は当社史上最高レベル

2010年以前

現状

コミットメント ライン

設定枠 参加行 **1,450億円**(2000年) **9行**(邦銀中心) **7,409億円**相当(2023年) **21行**(国内外の金融機関が参加)

社債

リテール債 (ホークスボンド) 2005年に取り組み本格開始初回は125億円

償還・発行のサイクルを繰り返し、 年間1兆円規模の発行が可能に

外債

2004年に初のユーロ建て ハイイールド債発行(€400M) 2021年に**\$7.3B**の発行 (Reg-S ハイイールド市場で最大)

アセットバック ファイナンス

株式活用

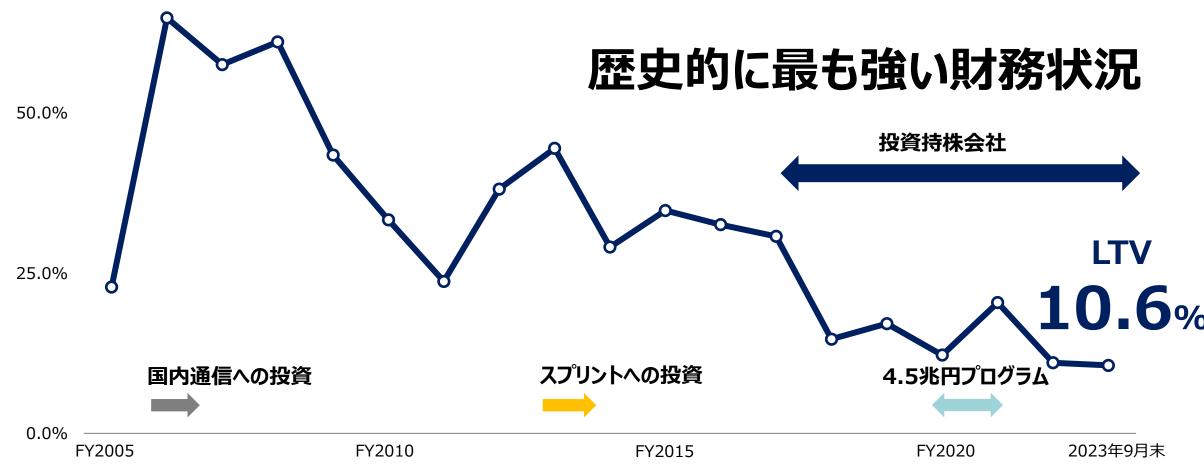
上場株を活用した貸株調達 (旧ヤフー㈱) カラーによる調達 (旧Yahoo Inc.)

非上場株を含めた多彩なストラクチャー 大型案件では概ね**10-20行**が参加 カラー等の取引先も**14社**まで拡大



LTVは過去最低の水準まで低下 今後も適切なレバレッジを追求し成長・拡大を継続

75.0%

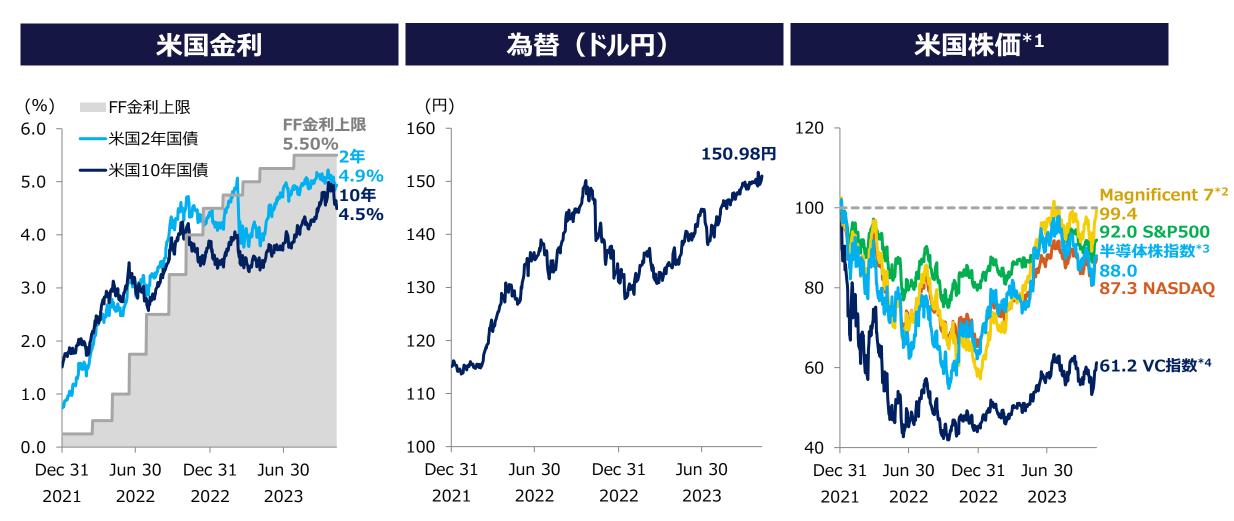


(注) FY2005からFY2022までは各年度末時点

• LTVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のLTVを保証・示唆するものではない。



米金利の高止まりが株式市場の重しに



(注) Bloombergを基に当社作成。2023年11月8日時点

^{*1 2021}年12月末を100として指数化

^{*2} Magnificent 7: Alphabet、Amazon、Apple、Meta、Microsoft、Nvidia、Tesla。グラフは当該7銘柄の時価総額加重平均

^{*3} フィラデルフィア半導体株指数 (SOX)

^{*4} Thomson Reuters Venture Capital Index

FY2023 Q2財務サマリー



ArmのIPO完了により財務基盤はさらに強固に。「攻め」の投資を継続

NAV·LTV

NAV 16.4兆円 (前四半期比 +0.9兆円) LTV 10.6% (前四半期比 +2.6ポイント) 純有利子負債 1.9兆円 (前四半期比 +0.5兆円) 手元流動性 5.1兆円*1 (前四半期比 -0.7兆円)

Arm

SVF1からのArm株式買取およびArmのIPO完了

- SVF1からのArm株式の買取 \$4.1B (初回支払) (合計\$16.1Bを2年間で分割払い)
- Arm IPO時売出し \$5.1B (持分の10%相当)
- Arm株式を活用したマージンローン調達(借換) \$8.5B (1.2兆円) (IPO直後のマージンローンとしては過去最大規模)

財務活動

- コミットメントライン更改 米ドル建\$4.7Bおよび円建356億円(総額約7,409億円)
- 米ドル建および国内ハイブリッド社債期限前償還 \$2.1B(約2,751億円)

投資活動

Q1より投資再開

- Q2投資額 \$1.5B(約2,159億円)*2

^{*1} 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 国債投資 + コミットメントライン未使用枠。2023年9月末のコミットメントライン未使用枠は7,409億円相当。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物は含む。)

^{*2} SVF、SBGおよび主な100%子会社からの投資額。期中平均為替レートにて円換算

Arm IPOサマリー



半導体企業のIPOとして史上最大*1

数多くの戦略的投資家も参加。半導体セクターにおけるArmの中核的地位を象徴

2016年9月

Arm株式を100%取得(約\$32B)

2017年~

24.99%をSVF1に拠出

2020年9月

Arm全株式のNVIDIAへの譲渡合意

(譲渡対価: \$40B)

2022年2月

譲渡契約の解消 ⇒ 再上場路線へ

2023年8月

24.99%をSVF1より取得

2023年9月 IPO 上場時時価総額: \$52B

(売出比率 10%)

IPO価格	1ADS当たり\$51.00 (仮条件: \$47.00~\$51.00の上限)			
上場時時価総額*2	\$52B (7.8兆円*3)	(2023年最大*4)		
SBGの手取金 (売出比率)	\$5.1B (10%)	(2023年最大*4)		
上場日	2023年9月14日			
売出人	SBGの100%子会社*5			
上場市場	Nasdaq Global Select	t Market		

^{*1} 出所: Bloomberg等の各種ベンダー、半導体セクターにおけるIPO案件の上場時時価総額を比較

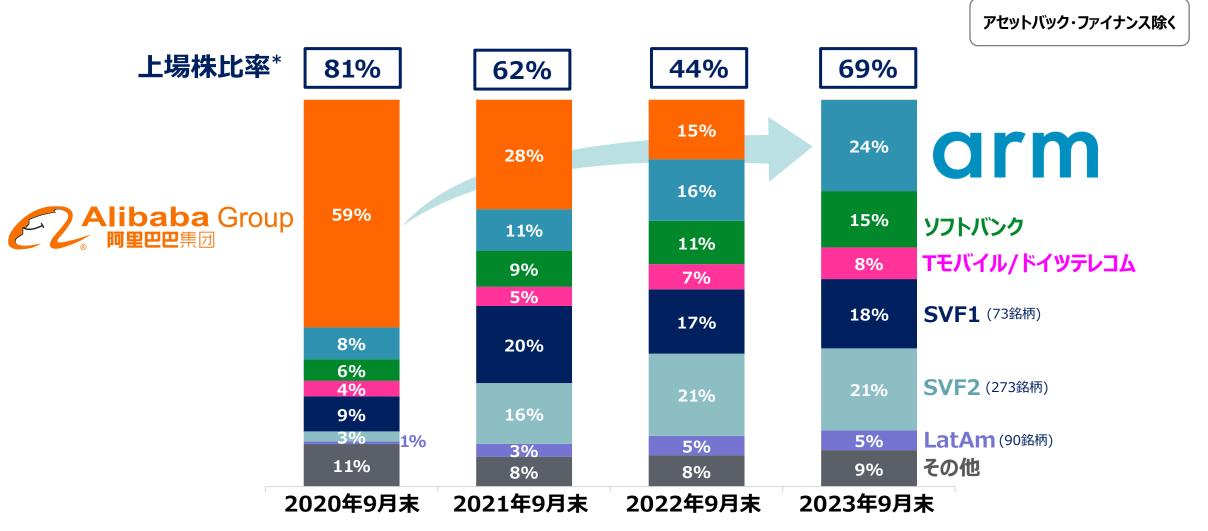
^{*2 2023}年9月末のArmの発行済株式総数(希薄化前。自己株式を除く)1,025,234,000株に1ADS当たり公開価格を乗じて算出 *3 1ドル=149.58円にて換算

^{*4 2023}年11月9日時点 *5 SBGの間接完全子会社であるKronos II LLCによる売出し

ポートフォリオの入替え



ポートフォリオの質が改善:分散の進展、上場株比率の大幅回復、地政学リスク低減



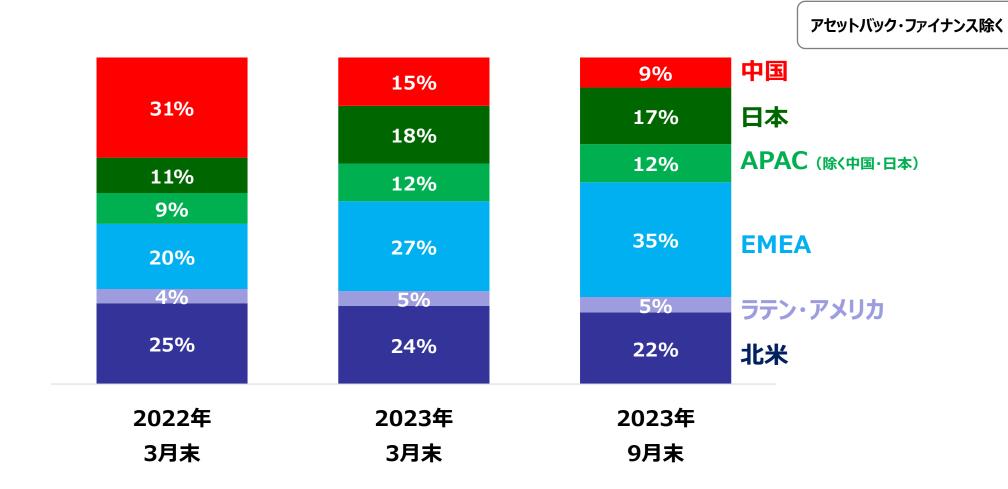
⁽注)保有株式価値の各9月末時点の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料財務編Appendixを参照

^{*} 上場株比率:アリババ、アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。2023年9月末からアーム含む。 (ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

ポートフォリオの地域分散



中国株式の割合が大幅に減少



⁽注) 各投資先の本社所在地に基づき地域を分類

中国:アリババ、SVF1·SVF2(中国相当) およびその他の中国投資の合計、日本:ソフトバンク、SVF1·SVF2(日本相当)およびその他の日本投資の合計

APAC(除〈中国・日本): SVF1・SVF2(中国・日本を除〈APAC相当)およびその他の中国・日本を除〈APAC投資の合計

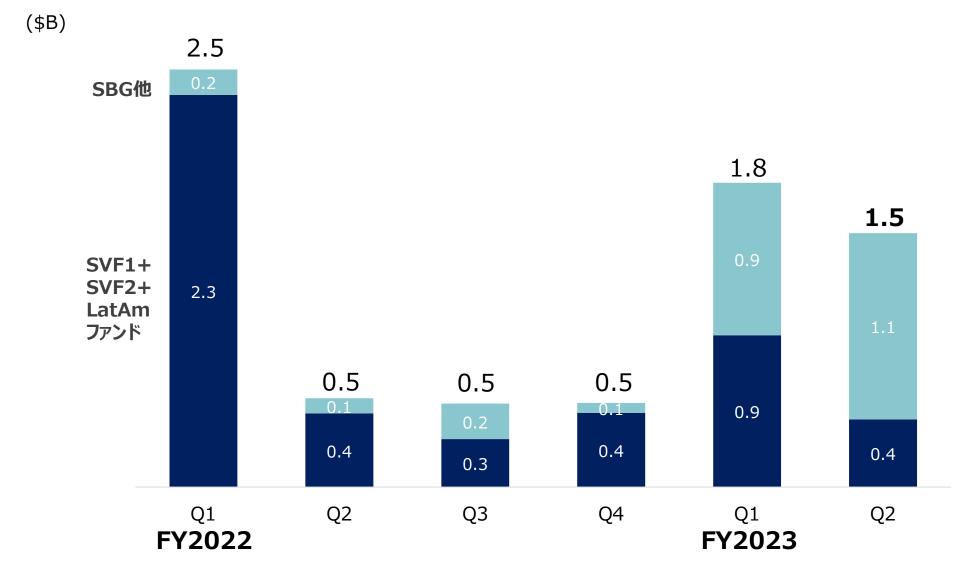
EMEA:アーム、ドイツテレコム、SVF1・SVF2 (EMEA相当) およびその他のEMEA投資等の合計、ラテンアメリカ: LatAmファンド、SVF1(ラテンアメリカ相当)およびその他のラテンアメリカ投資の合計

北米: Tモバイル、SVF1・SVF2(北米相当)およびその他の北米投資の合計

投資額の推移 (SVF1+SVF2+LatAmファンド+SBG他)



Q1より投資再開~慎重に投資拡大



WeWorkの状況



当社グループのクレジットサポート義務は全て履行済

2021年10月

WeWork SPAC上場

2023年10月

WeWork 社債の利払い停止

SVF2からの現金担保差し入れにより

クレジットサポート義務全額履行済

11月6日

WeWorkによるChapter11申請

SBGおよびSVFからの追加の 資金支援義務はなし

(会計上、9月末時点でSVF2による

支払保証枠の全額を引当金として計上済み)

2019年10月

WeWork向け資金コミットメントに合意

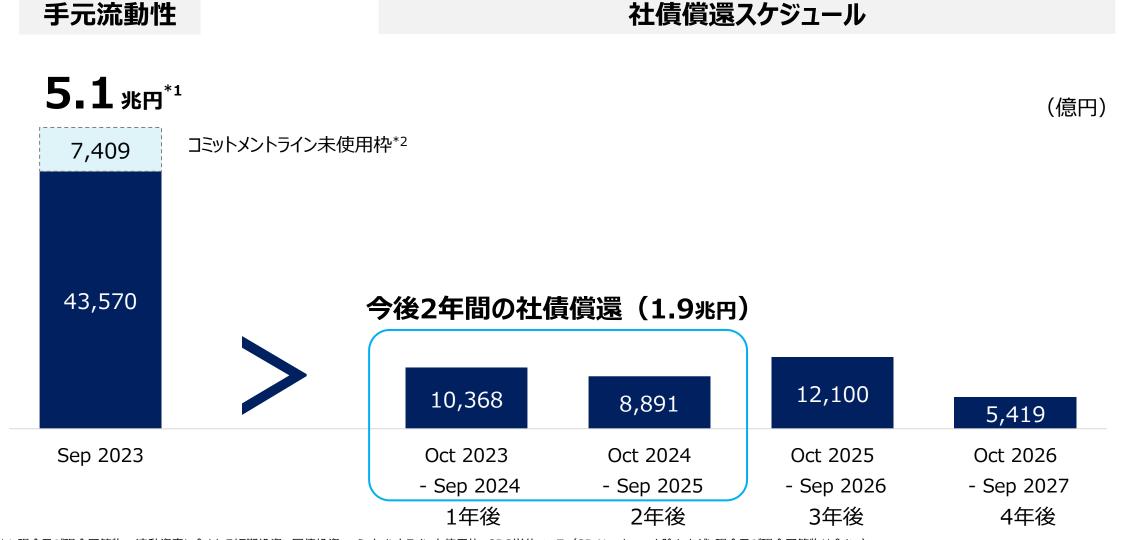
2023年5月

WeWork 債務リストラクチャリング

手元流動性と今後の社債償還



社債償還2年分を大幅に超える潤沢な手元流動性を確保



^{*1} 現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+国債投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物は含む。)

^{*2 2023}年9月末時点のコミットメントライン総額7,409億円相当は全額未使用

手元流動性の通貨内訳と利回り

SoftBank

主に米ドル預金で高利回りの運用を継続



^{*1} 手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+国債投資。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物は含む。)

^{*2} 四半期平均



資金化加速を通じて積み上げた豊富な手元流動性により、高い財務柔軟性を有する

潤沢な手元流動性

調達タイミングの選択が可能

5.1%円

手元流動性*
社債償還5年分に相当

1.9%円

今後2年間の 社債償還

多様な調達オプション

多様な調達手段の中から選択可能

商品



経済 条件

- 社債
- ローン
- アセットバック ファイナンス

- 利率(固定・変動)
- 通貨
- 調達額
- 年限 ...etc.

^{*} 現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+国債投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物は含む。) 2023年9月末時点のコミットメントライン総額7.409億円相当は全額未使用

金利上昇インパクト: 変動金利の負債

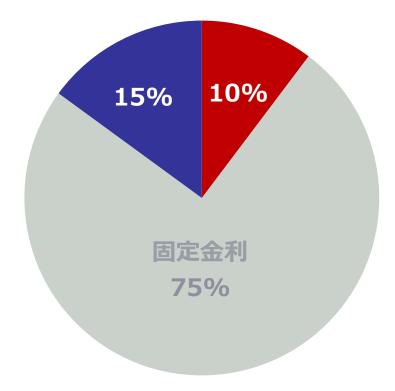


短期的な金利上昇による利払急増のリスクなし

SBG単体有利子負債*1における固定・変動比率

ドル変動

金利1ポイント上昇で \$0.1B支払利息増*² < \$0.2B受取利息増*³



円変動*4

金利1ポイント上昇で 82億円利払増*5

^{*1 2023}年9月末時点のSBGおよび資金調達を行う子会社における有利子負債残高(含むマージンローン、除く株式先渡契約)

^{*2} ドル変動利付負債(2023年9月末残高:85億米ドル(額面ベース))にかかる12か月の利払増額(推計)

^{*3} 米ドル預金+MMF投資にかかる12か月の利払増額(推計)

^{*4} 含むCP残高

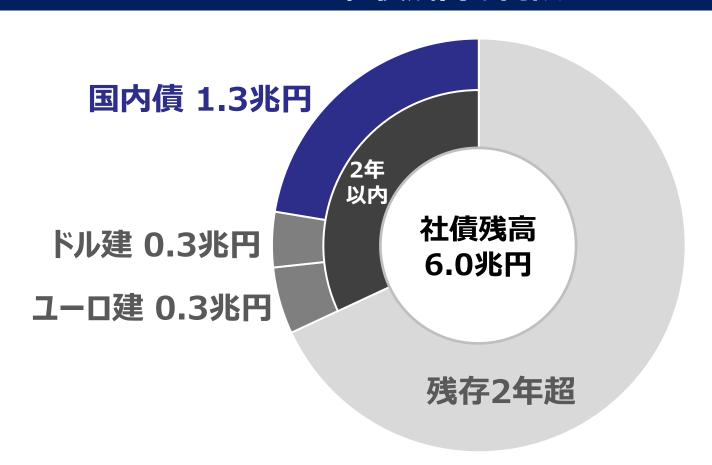
^{*5} 円変動利付負債(2023年9月末残高:8,206億円(額面ベース))にかかる12か月の利払増額(推計)

金利上昇インパクト: 固定金利の負債



現在の金利環境が今後2年間継続すると仮定2年以内償還債の大部分は、金利が低い国内債が占める

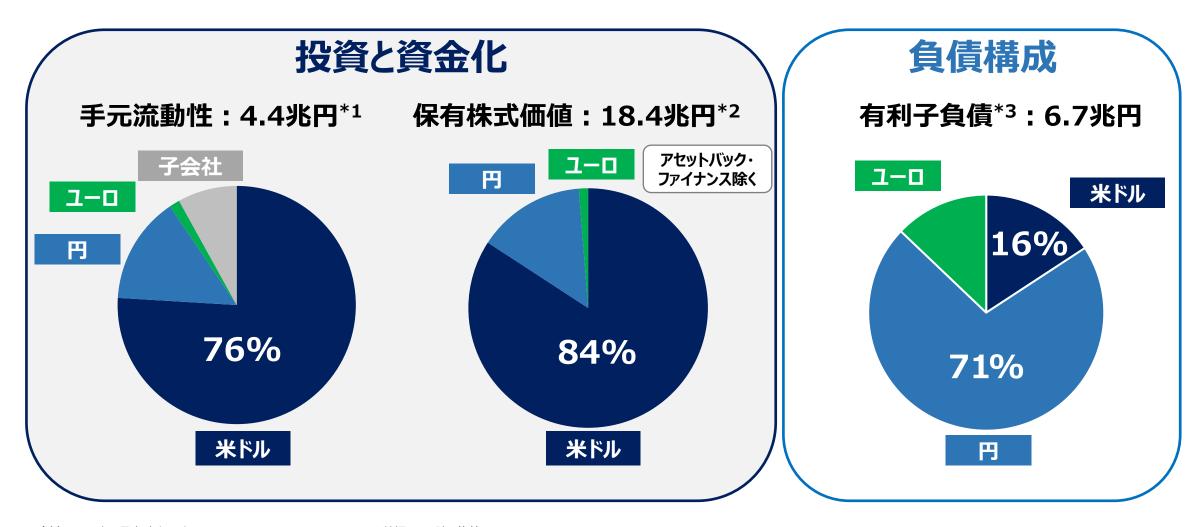
社債残高の内訳*



- * 2023年9月末時点の当社の社債残高および残存年数
- 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=149.58円、1ユーロ=158.00円にて換算



投資と資金化のフローは大半がドルベース、負債は原則同通貨でのリファイナンスを想定



⁽注) 2023年9月末時点。1ドル=149.58円、1ユーロ=158.00円を前提に、円建で換算

^{*1} 手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+国債投資。SBG単体ベース(SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物は含む。)

^{*2} SBG単体保有株式価値。詳細は、Appendix「LTVの算出:SBG単体保有株式価値」を参照

^{*3 2023}年9月末時点のSBG単体有利子負債(ノンリコースの有利子負債を除く)



円安はNAVと資本にプラスの影響 主にグループ会社からの外貨建借入に係る為替差損が発生

NAVへの影響

+1.9兆円

会計への影響

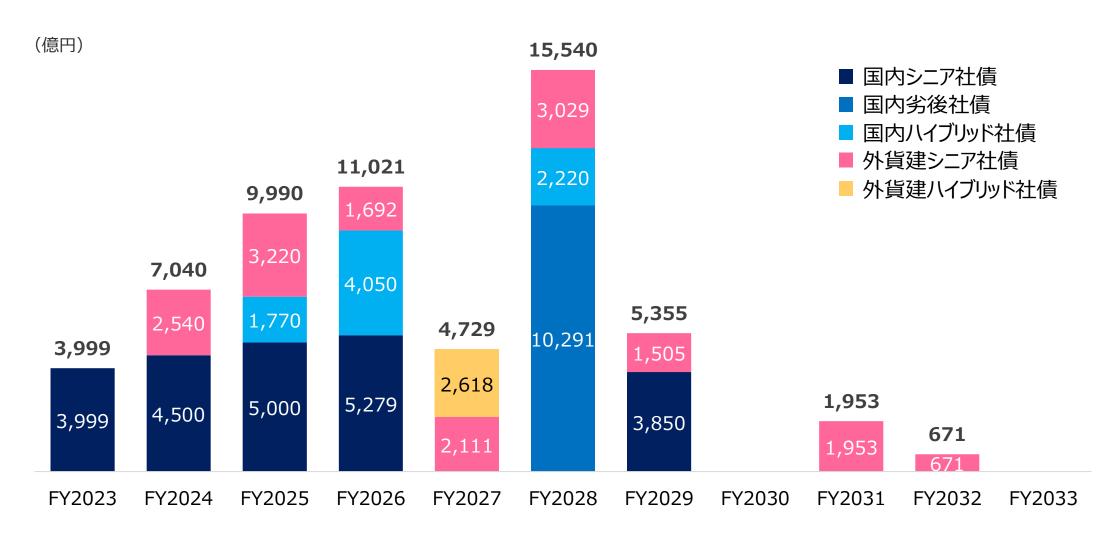
資本 + **1.8**兆円

連結純利益 -0.6%円

社債償還スケジュール



手元流動性および市場環境を考慮した起債運営を実施



- ・ 2023年9月末時点発行残高。バイバックにより取得した社債を除く。
- ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース。
- ・ FY2023Q2のバイバックは約122億円相当。通貨別の内訳は米ドル建58百万米ドル(78億円相当)、ユーロ建32百万ユーロ(43億円相当)

FY2023 調達·運用方針



調達:リファイナンスベースでの調達が中心に

余資運用:運用の多様化に取り組み

社債

現時点では主にリファイナンスを想定。積極調達の予定なし

国内:2024年3月に約4,000億円の国内債の償還

海外: 2024年度に\$1.9B相当のシニア債の償還

調達

ローン

現時点で予定はなし

コミットメントラインは年度の定期更改を実行完了(Q2)

アセットバック・ ファイナンス

豊富なアセットを活用した調達の多様化を常に検討

余資運用

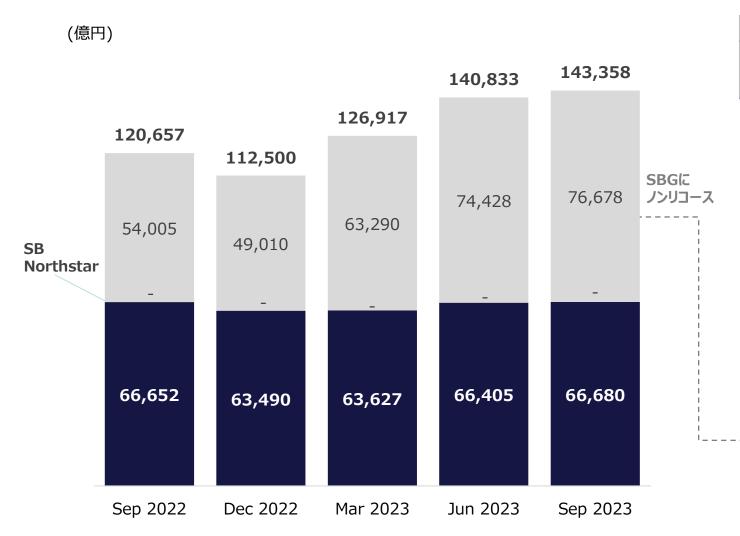
米ドル預金等で運用

信用力の高い複数の金融機関に分散 引き続きMMFや米国債など運用の多様化に取り組む

SBG単体 有利子負債*1



為替影響により、SBG単体有利子負債は微増



2023年6月末からの主な変動要因						
• 為替影響(ノンリコース負債含む) +2,331億円*2						
2023年9月末 内訳		(億円)				
SBG 借入金		対6月末				
	3,250	+308				
ハイブリッドローン	1,350	+2				
_ その他	0					
小計	4,599	+309				
SBG 社債·CP						
国内シニア債	22,538	+10				
国内劣後債	10,179	+5				
国内ハイブリッド債	7,919	-152				
外債	18,948	+217				
CP	1,835	-55				
小計	61,419	+25				
SBG リース負債	100	-3				
子会社 有利子負債						
株式先渡契約金融負債	54,283	+1,901				
ドイツテレコム株式を活用したカラー取引	4,816	+1				
! ソフトバンク株式を活用したマージンローン	4,981	+3				
アーム株式を活用したマージンローン	12,598	+345				
その他	561	-56				
小計	77,239	+2,194				

+2,525

143,358

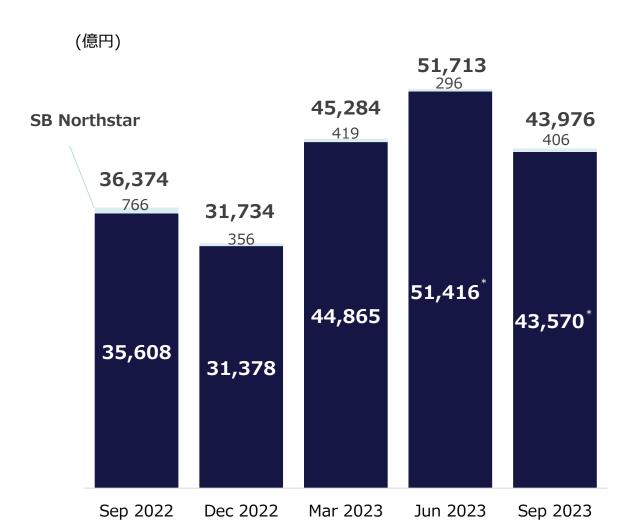
^{*1} SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

^{*2「}その他」に含まれる外貨建負債の影響は除く

SBG単体 手元流動性



引き続き潤沢な手元流動性を確保



2023年6月末からの主な変動要因				
増加	減少			
・Arm IPO手取金(+\$5.1B)	・社債バイバック及び期限前償還 (-2,873億円相当)			
	·Arm株式買取(-\$4.1B)			
	・SBG他における投資 (-\$1.1B)			
	・SVF2への拠出金(-\$2.3B)			

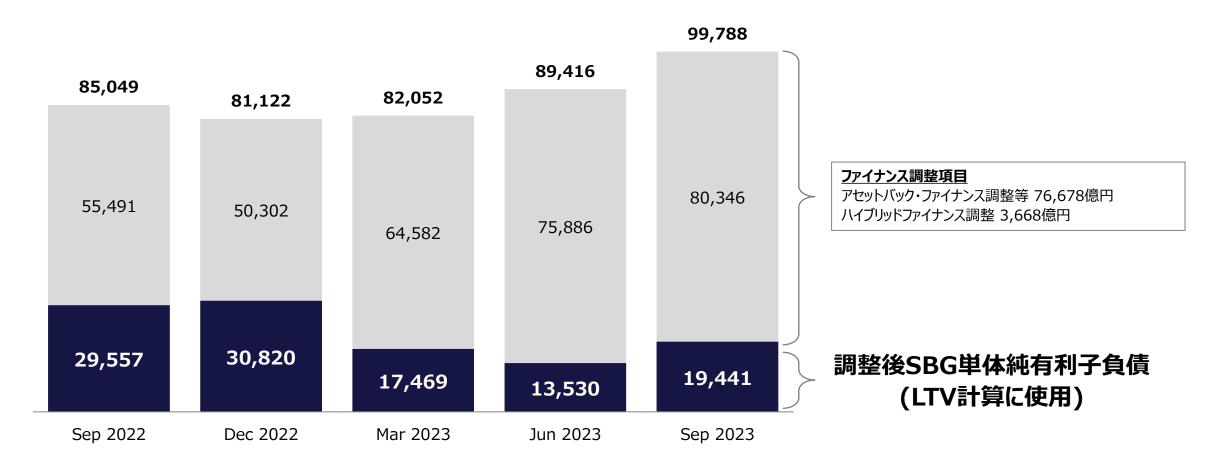
⁽注) 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等) + 国債投資。SBG単体ベース * 2023年6月末より、SBG単体手元流動性にSB Northstar 現金及び現金同等物を含む (2023年6月末 2,483億円、2023年9月末 10,271億円)

SBG単体 純有利子負債



調整後純有利子負債は低水準を維持

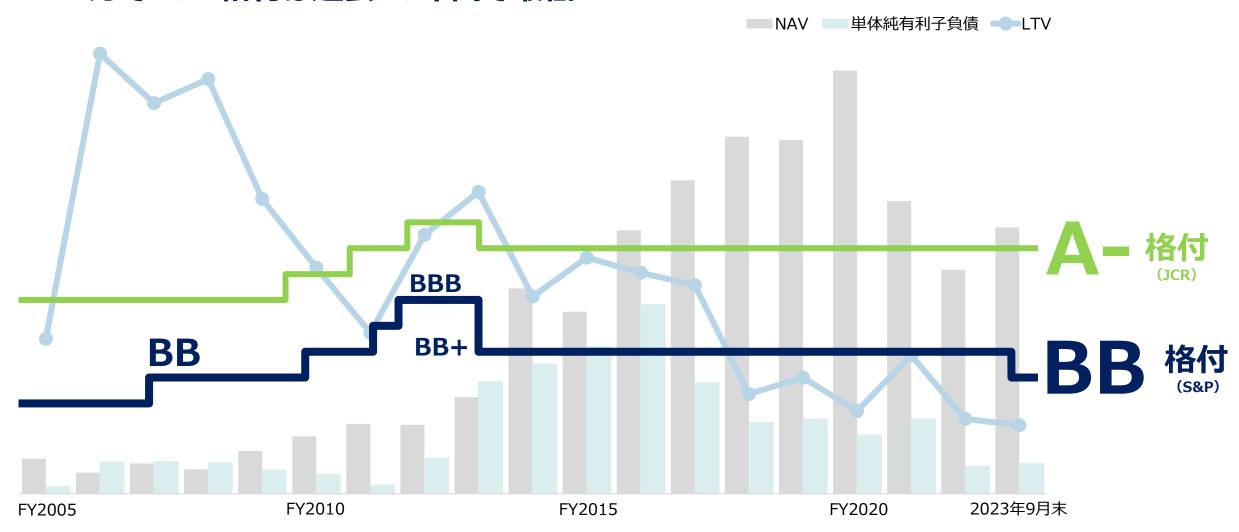
(億円)



格付推移と財務状況



豊富な資産と低レバレッジ水準に支えられ、歴史的に最も強い財務状況 一方でS&P格付は過去15年間で最低



(注) FY2005からFY2022までは各年度末時点

• NAVおよびLTVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVおよびLTVを保証・示唆するものではない。

格付と信用力にギャップあり

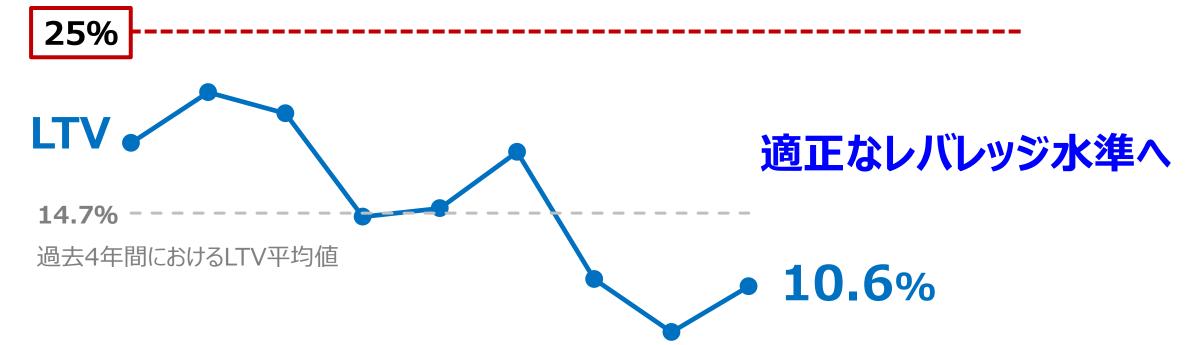
公正な評価を得るために格付機関との対話を継続

LTVコントロール方針

 Ω



NAV拡大に向けレバレッジを引き続き活用 投資再開後も、余裕を持ったLTV管理を継続



0%									
	Sep	Dec	Mar	Jun	Sep	Dec	Mar	Jun	Sep
	2021	2021	2022	2022	2022	2022	2023	2023	2023



通常時 LTV25%未満 で運用 (異常時でも上限35%)

2

少なくとも 2年分の社債償還資金 を保持

3

SVFや子会社から 継続的な配当収入 を確保







財務方針の堅持

「守り」「攻め」 両面に対応 できる財務運営



更なるダウンサイドにも耐える「守り」

財務の安全性を 維持しつつ 情報革命を牽引する 投資は実行

通常時 LTV25%未満で運用 (2023年9月末 LTV=10.6%)

少なくとも2年分の社債償還資金を保持(2023年9月末 手元流動性=5.1兆円)









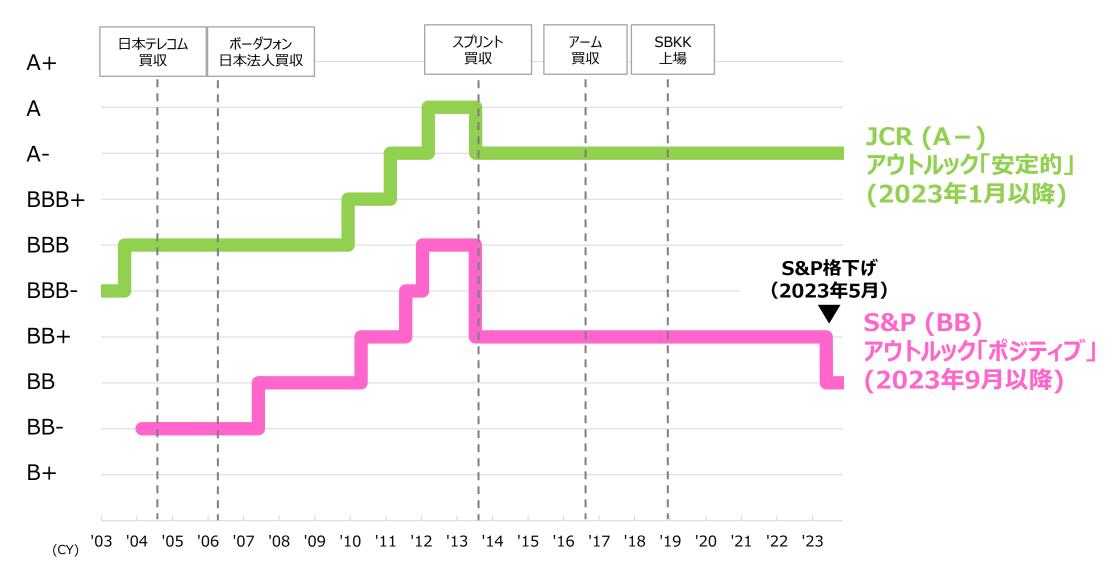
バランスを 常に考慮

* NAVディスカウント水準も考慮事項

Appendix

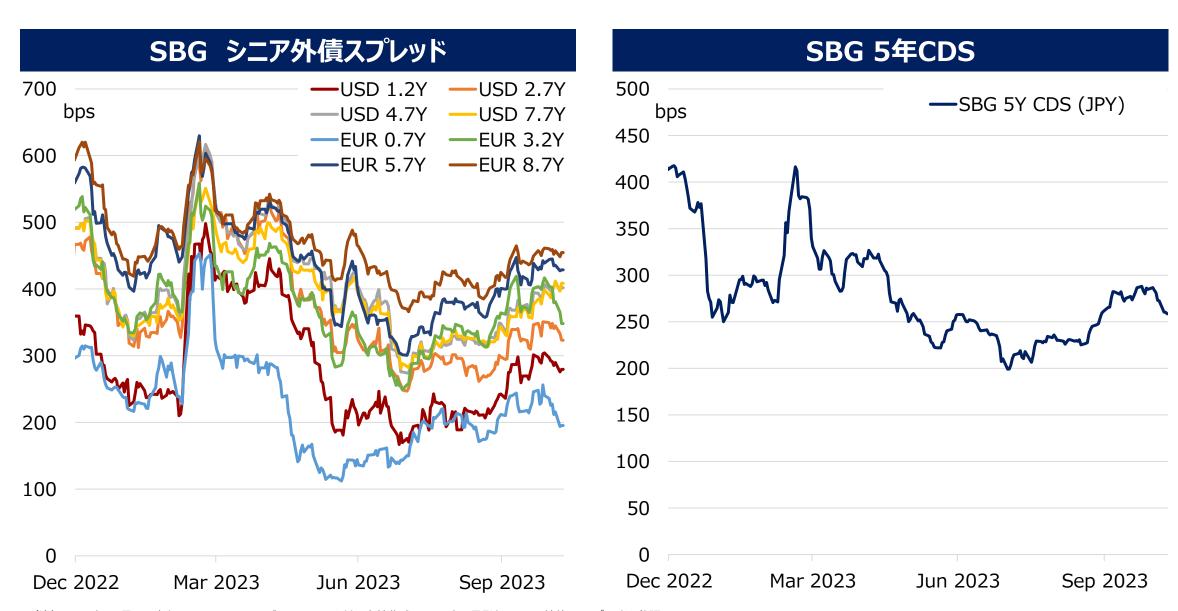
SBGの格付推移





当社クレジットスプレッド



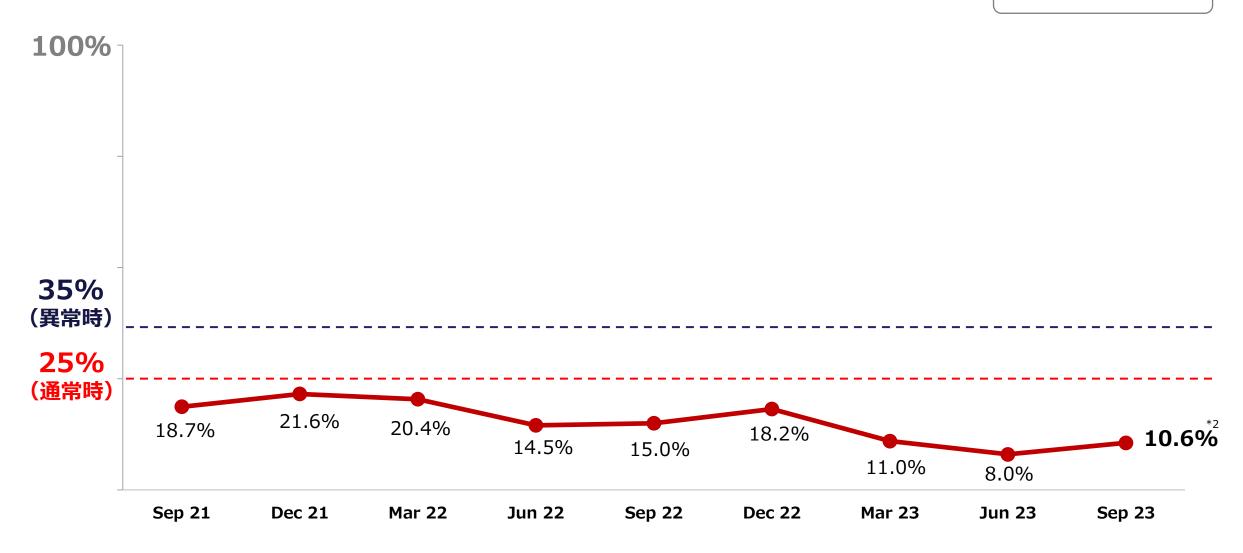


LTVの推移*1



財務規律の範囲内でコントロール

アセットバック・ファイナンス除く

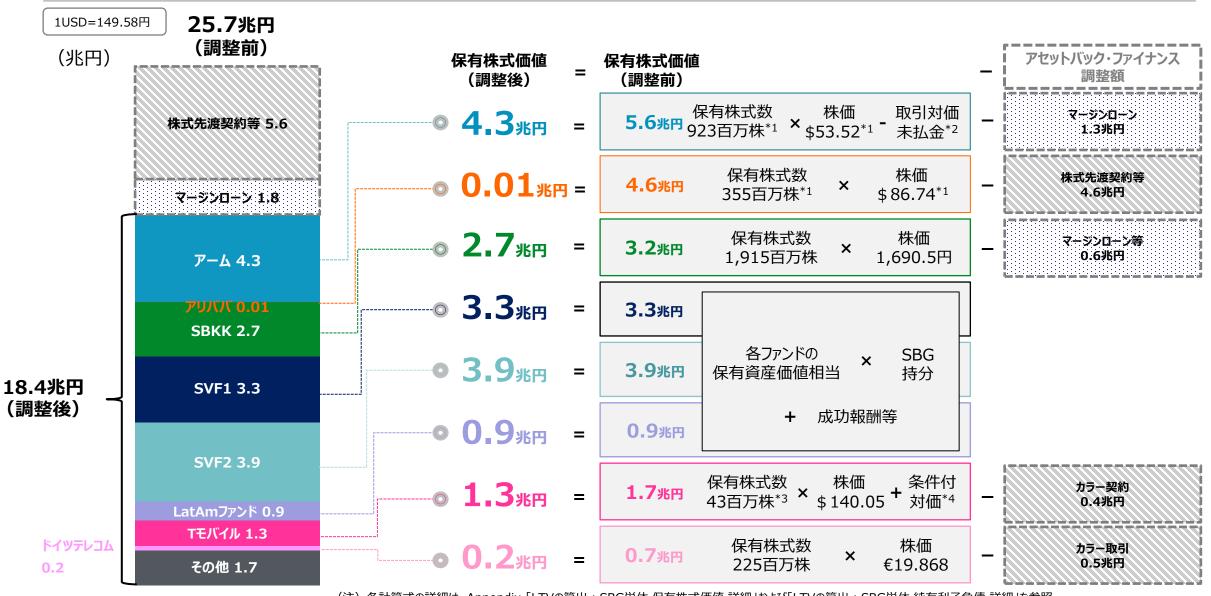


^{*1} 各四半期末時点の数値を記載

^{*2} 詳細は、Appendix 「LTVの算出:SBG単体 保有株式価値」 および「LTVの算出:SBG単体 純有利子負債」を参照

2023年9月末:保有株式価値(算出方法)





(注) 各計算式の詳細は、Appendix「LTVの算出:SBG単体 保有株式価値 詳細」および「LTVの算出:SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照 Sep 2023

^{*1} SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数および同証券の株価 *2 SVF1からのArm株式買取に伴う未払金120億米ドル(1.80兆円相当)

^{*3} ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数を含む。 *4 一定の条件下でTモバイル株式をSBGとその子会社が取得できる権利の公正価値

LTVの算出:SBG単体 保有株式価値



(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

1.94兆円

(V) 調整後 SBG単体 保有株式価値*1

18.35兆円

アリババ +4.60 SBKK +1.70+3.24 Tモバイル アセットバック・ファイナンス -4.60 アセットバック・ファイナンス -0.56 アセットバック・ファイナンス -0.43アリババ(調整後) +0.01 SBKK(調整後) +2.67 Tモバイル (調整後) +1.27ドイツテレコム +0.71 アーム +7.39アーム取引対価未払金 -1.80アーム (調整前) +5.59 -0.48 アセットバック・ファイナンス -1.26 アセットバック・ファイナンス ドイツテレコム(調整後) +0.23 アーム(調整後) +4.33

SVF1 +3.29 SVF2 +3.89 LatAmファンド +0.94

=10.6%

⁽注) 2023年9月末時点

^{*1} 調整後SBG単体保有株式価値の各アセット別の詳細は、Appendix「LTVの算出:SBG単体 保有株式価値 詳細」を参照

LTVの算出:SBG単体 保有株式価値 詳細①



(兆円)

		(101)
保有株式	金額	計算方法
(a) アリババ	0.01	
調整前	4.60	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アセットバック・ファイナンス調整	-4.60	複数の株式先渡売買契約(フロア契約・カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド)のうち、未決済分の満期決済金額(2023年9月30日の同社株価(米国預託証券)で算出)の合計額(4兆5,985億円)
(b) SBKK	2.67	
調整前	3.24	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.56	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等(5,635億円)
(c) SVF1	3.29	SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
(d) SVF2	3.89	SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分等
(e) LatAmファンド	0.94	LatAmファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分+成功報酬の見込み金額
(f) アーム	4.33	
アセットバック・ファイナンス調整および アーム取引対価未払金控除前	7.39	SBGの保有株式数×同社株価
アーム取引対価未払金	-1.80	SVF1からのArm株式取得に伴う未払金(120億米ドル)
アセットバック・ファイナンス調整前	5.59	SBGの保有株式数×同社株価 - SVF1からのArm株式取得に伴う未払金(120億米ドル)
アセットバック・ファイナンス調整	-1.26	SBGが保有する同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額 (1兆2,598億円)

(注) 2023年9月末時点

LTVの算出:SBG単体 保有株式価値 詳細②



(兆円)

/ P		今 哲	≡ ⊥ ∕≅ ⊤- ⊱÷ -
1木	有株式	立识	計算方法
(g) Tモバイル	1.27	
	調整前	1.70	SBGの保有株式数(ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数 (2023年9月末時点:34,971,809株)を含む)×同社株価 +一定の条件下でTモバイル株式(48,751,557株)をSBGが無償で取得できる権利の公正価値
	アセットバック・ファイナンス調整	-0.43	下記のアセットバック・ファイナンスの決済に必要な金額を控除 ・ドイツテレコムが保有する未行使の株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債 ・Tモバイル株式を活用した株式先渡売買契約(カラー契約)の満期決済金額(同社株価で算出) (4,280億円)
(h)ドイツテレコム	0.23	
	調整前	0.71	SBGの保有株式数×同社株価
	アセットバック・ファイナンス調整	-0.48	2021年10月に実行した同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額(4,806億円)
(i)	その他* ¹	1.73	上場株式: SBGの保有株式数×各上場株式の株価 非上場株式: SBGが保有する未上場株式等の公正価値(公正価値で測定していない株式等はSBGの BS上の簿価)に基づいて算出 SB Northstar(上場株投資): SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分+SBGが保有する NVIDIA Corporation株式数×同社株価
SE	G単体 調整後保有株式価値	18.35	財務編P46からの(a)~(i)までの合計額

⁽注) 2023年9月末時点

^{*1} SB Northstarの現金及び現金同等物ならびにマージンローンおよびプライムブローカレッジローン以外の有利子負債はSBG単体純有利子負債と見なして扱い、SB NorthstarのNAVの算出には含めない。 (同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2023年9月末においていずれもゼロ)

LTVの算出:SBG単体 純有利子負債



(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債*1

1.94兆円

=10.6%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

18.35兆円

調整後SBG単体 純有利子負債

1.94

連結 ■ 純有利子負債

14.68

独立採算子会社等 純有利子負債

4.70

その他調整

8.03

SBKK	+4.54	LatAmファンド	-0.003
アーム	-0.30	その他	-0.003
SVF1	-0.05		
SVF2	+0.51		

ハイブリッドファイナンス調整^{*2} +0.37 アセットバック・ファイナンス調整等^{*2} +7.67

⁽注) 2023年9月末時点

^{*1} 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金 – 手元流動性」は含まない。

^{*2} 詳細は、Appendix「LTVの算出:SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

LTVの算出:SBG単体 純有利子負債 詳細



(兆円)

SE	BG単体 調整前純有利子負債	9.98	連結純有利子負債 - 独立採算子会社等*1の純有利子負債
八	イブリッドファイナンス調整	-0.37	ハイブリッド債およびハイブリッドローンについて、期限付きのものは連結会計上、全額が有利子負債に計上されるため 50%を有利子負債から控除、永久債については連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債 に算入。
ア1	マットバック・ファイナンス調整等	-7.67	
	アリババ	-4.94	アリババ株式を活用した複数の株式先渡売買契約(フロア契約・カラー契約・フォワード契約)に係る 株式先渡契約金融負債(4兆9,404億円)
	アーム	-1.26	同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額(1兆2,598億円)
	Tモバイル	-0.42	Tモバイル株式を活用した株式先渡売買契約(カラー契約)に係る株式先渡契約金融負債(4,242億円)
	ドイツテレコム	-0.48	2021年10月に実行したドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額(4,816億円)
	SBKK	-0.56	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等(5,618億円)
SE	BG単体 調整後純有利子負債	1.94	

(注) 2023年9月末時点

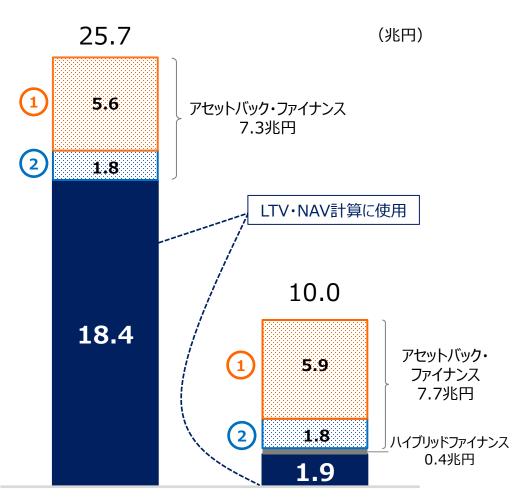
- 純有利子負債 = 有利子負債 手元流動性
- 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 国債投資
- *1 独立採算子会社等はSB Northstarを含む。ただし、SB Northstarの現金及び現金同等物ならびにマージンローンおよびプライムブローカレッジローン以外の有利子負債はSBG単体純有利子負債に含める。 (同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2023年9月末においていずれもゼロ)

LTV・NAV計算におけるアセットバック・ファイナンス調整



ノンリコースのアセットバック・ファイナンスはデットから控除 同時に、決済に必要となるアセット価値をアセットから控除

	1 フォワード/カラー/プット	2 マージンローン
主な 対象株式	アリババ	SBKK/アーム
内容	株式先渡契約 ^{*1} に基づく資金調達 (<u>SBGにノンリコース</u>)	株式を担保に借入を行う資金調達 (SBGにノンリコース)
デット 控除額	・バランスシート計上金額・株価に関係なく不変	・バランスシート計上金額・株価に関係なく不変
アセット 控除額	・期末株価を基に算出した満期決済金額の想定額・株価水準によって変動	返済に必要なアセット相当額 (バランスシート上のデット計上額)
株価下落の 影響	フロア価格を下回る株価では受渡金額が減少追加担保等や期限前返済は不要	一定の株価水準を下回る場合、追加担保や期限前返済が必要返済金額は不変



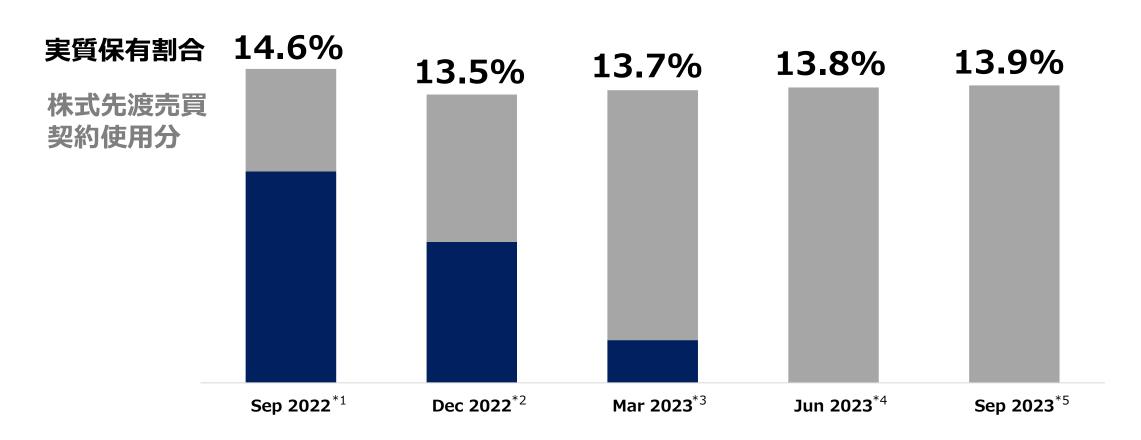
SBG単体純有利子負債

保有株式価値

アリババ株式の実質保有割合推移



株式先渡売買契約により資金化完了



^{*1} アリババのForm 20-Fに記載された2022年7月15日の発行済普通株式総数(自己株式を除く)21,185,107,544株に基づき算出

^{*2 2022}年9月末の同社発行済普通株式総数(自己株式を除く)に基づき算出

^{*3 2022}年12月末の同社発行済普通株式総数(自己株式を除く)20,680,409,344株に基づき算出

^{*4 2023}年3月末の同社発行済普通株式総数(自己株式を除く)に基づき算出

^{*5 2023}年6月末の同社発行済普通株式総数(自己株式を除く)に基づき算出



目的

デリバティブを活用したノンリコースの資金調達

概要

- 将来時点で、当初合意した価格もしくはレンジで決済する取引
- 株式担保とそれを参照するデリバティブを見合いに資金調達
- 原則、満期において現金と株式による決済のいずれも選択可
- 株価下落で満期時の決済金額が減少、株価上昇で増加する

フォワード取引

- 担保株式を、あらかじめ合意した先渡価格で決済
- 決済価格は、担保株式の株価変動にかかわらず固定。よって将来の株価 上昇によるアップサイドは享受できない

カラー取引

- 担保株式を、あらかじめ合意した価格レンジで決済
- 株価下落時でも、価格レンジ下限で決済可。他方、株価上昇によるアップ サイドは価格レンジ上限に限定

連結: 有利子負債、手元流動性、純有利子負債



連結有利子負債*1

(単位:億円)

	Sep 2022	Dec 2022	Mar 2023	Jun 2023	Sep 2023
SBG単体	120,657	112,500	126,917	140,833	143,358
うち、SB Northstar	-	-	-	-	-
SVF1&2、LatAmファンド	14,811	13,199	13,227	14,199	5,422
ソフトバンク事業	61,350	62,096	61,347	62,406	63,260
その他(アーム等)	1,782	1,652	1,661	1,646	1,898
合計	198,600	189,448	203,152	219,085	213,937

連結手元流動性*2

(単位:億円)

	Sep 2022	Dec 2022	Mar 2023	Jun 2023	Sep 2023
SBG単体	36,374	31,734	45,284	51,713	43,976
うち、SB Northstar	766	356	419	296	406
SVF1&2、LatAmファンド	502	1,026	1,120	1,129	796
ソフトバンク事業	13,925	18,254	17,022	15,348	17,833
その他(アーム等)	6,478	3,661	3,830	3,888	4,510
合計	57,279	54,675	67,255	72,077	67,115

連結純有利子負債*3

(単位:億円)

	Sep 2022	Dec 2022	Mar 2023	Jun 2023	Sep 2023
SBG単体	84,283	80,766	81,633	89,120	99,381
うち、SB Northstar	-766	-356	-419	-296	-406
SVF1&2、LatAmファンド	14,310	12,174	12,107	13,070	4,626
ソフトバンク事業	47,425	43,842	44,325	47,058	45,427
その他(アーム等)	-4,696	-2,009	-2,168	-2,241	-2,612
合計	141,321	134,773	135,897	147,007	146,822

^{*1} SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。 PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。 *2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。 PayPay銀行の手元流動性は含まない。 2023年6月末より、 SBG単体手元流動性にSB Northstar 現金及び現金同等物を含む。 2023年9月末より、国債投資を含む。

^{*3} PayPay銀行の「銀行業の預金 – 手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ



QUARTER ENDED SEPTEMBER 30, 2023

Investor Briefing SoftBank Vision & LatAm Funds

NAVNEET GOVIL

CFO, SB Investment Advisers & SB Global Advisers



Important Information (1 of 2)

This presentation (this "Presentation") is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, "SoftBank") in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicles, the "Vision Fund I" or "SVF I") or SoftBank Latin America Fund GP Ltd and SBLA Holdings II DE LLC (together with, as the context may require, any parallel funds, feeder funds, co-investment vehicles or alternative investment vehicles, the "LatAm Funds") and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund I or any other fund, managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the "Manager" or "SBIA"), or SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, "SVF II" or the "Vision Fund II"), managed by SB Global Advisers Limited ("SBGA") and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund I, Vision Fund II, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SBGA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund II, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBGA or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation and should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund I is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund I or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund I, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund I, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager's investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund I may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes "forward-looking statements," which can be identified by the use of terms such as "may", "will", "should", "expect", "project", "estimate", "intend", "continue", "target" or "believe" (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund I or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund I, or any successor fund ma



Important Information (2 of 2)

Vision Fund I performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund I's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund I performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund I as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund I. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund I in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund I or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund I's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.



Topics

- 01- Progress & Highlights
- 02- Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)
- 03- In Focus: Driving Future Success



Progress & Highlights

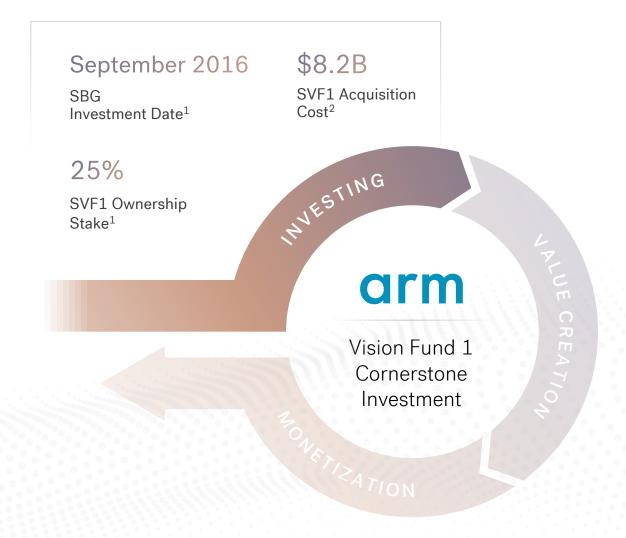
Arm & the Al Revolution





We have long admired Arm as a world-renowned and highly respected technology company that is by some distance the market leader in its field."

MASAYOSHI SON



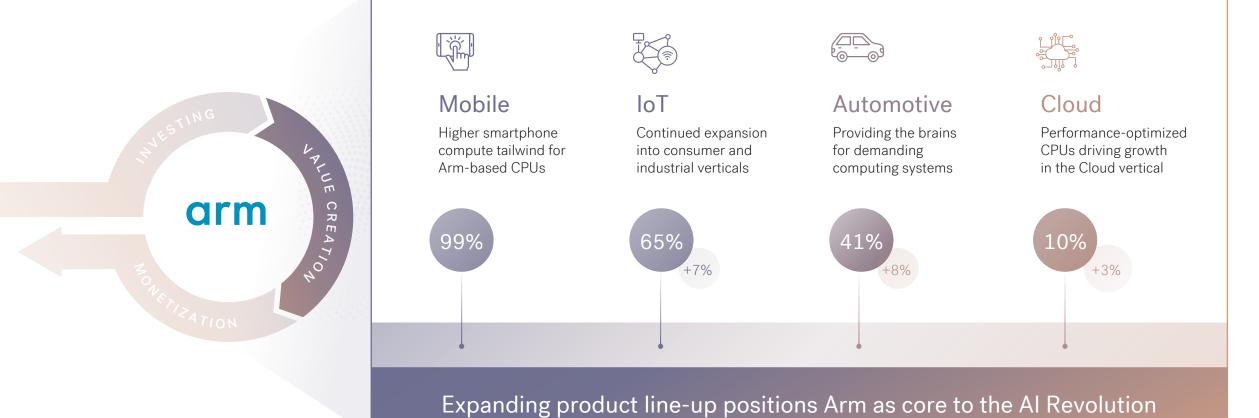
- 1. Following SoftBank Group's acquisition of Arm Holdings in September 2016, 25% of SoftBank Group's interest in Arm Holdings was transferred to SoftBank Vision Fund 1 from the Fund's inception. SVF1 Ownership Stake calculated as the number of ordinary shares transferred divided by the total number of Arm Holdings shares outstanding.
- 2. SVF1 Acquisition Cost is the total amount invested by SoftBank Vision Fund 1 in Arm Holdings as of September 30, 2023.



KEY SEGMENTS & 2022 MARKET SHARE¹

Al Runs on Arm

As of September 30, 2023



Footnotes

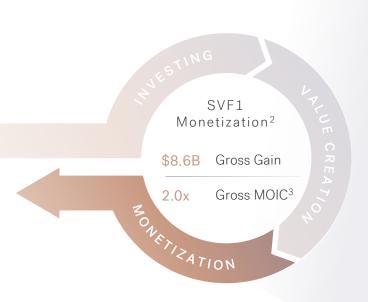
1. Source: Arm F-1 Filing. Market share represents market share by segment as of December 31, 2022, with market share growth representing growth between December 31, 2020, and December 31, 2022.

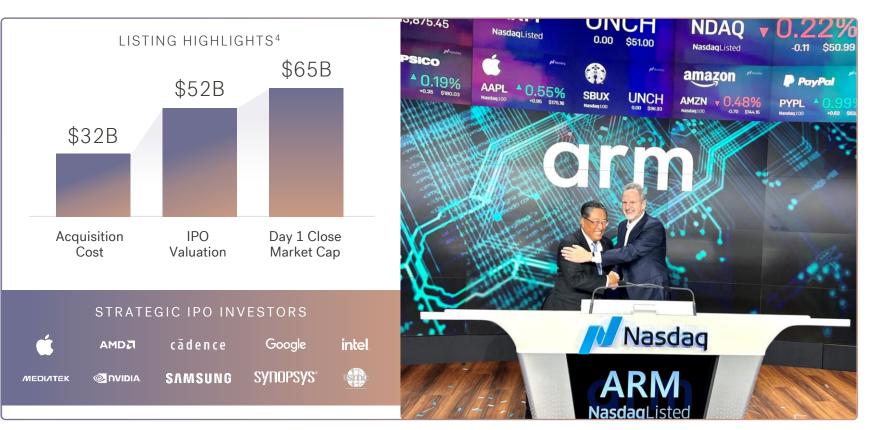
The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Certain information was provided by a third party and SBIA makes no representation regarding the accuracy of the information. The Investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to demonstrate examples of SoftBank Vision Fund 1 investments, and do not purport to be a complete list thereof. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 Investments. Past performance of specific investments is not indicative of future company or fund results. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for lilustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1. As of the date of this presentation. Vision Fund 1 has sold substantially all its holdings in Arm.



Fifth Largest US Technology IPO of All Time¹

As of September 30, 2023





Footnotes

- 1. Source: SBIA Analysis & Renaissance Capital All-Time Largest US IPOs. Based on IPO proceeds and companies designated as "Technology" sector by Renaissance Capital.
- 2. In August 2023, a subsidiary of SoftBank Group acquired substantially all of SoftBank Vision Fund 1's interest in Arm Limited and related subsidiaries, with the associated payments to be made in installments over a two-year period. Gross gain includes cash dividends received
- 3. Gross Investment Multiple of Invested Capital ("MOIC") is Gross Realized Proceeds divided by investment cost. Gross Realized Proceeds defined as the sum of all external cash flows and dividends in kind derived from investments, gross of taxes, transaction fees, investment-related financing and other fund-related expenses. Investment Cost defined as the sum of all external cash flows directed towards Portfolio Companies, dividends reinvested, principal amounts borrowed as directly related to investments, and net premiums paid by SVF1 for investment-related hedges.
- 4. "Acquisition Cost" is the total amount invested by SVF1 in Arm Holdings as of September 30, 2023. "IPO Valuation" represents Arm's IPO valuation before dilution per Arm's F-1 filing. "Day 1 Close Market Cap" per CapIQ. "Strategic IPO Investors" per Arm's F-1 filing.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. Certain information was provided by a third party and SBIA makes no representation regarding the accuracy of the information. The Investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to demonstrate examples of SoftBank Vision Fund 1 investments, and do not purport to be a complete list thereof. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 Investments. Net performance individual investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Past performance is not indicative of future results. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Fund's portfolio companies, or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future. As of the date of this presentation, Vision Fund 1 has sold substantially all its holdings in Arm.

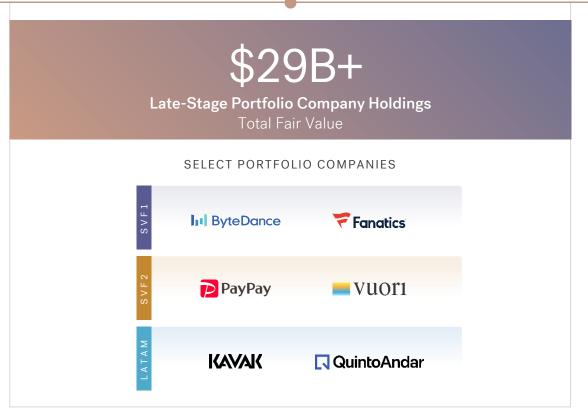


50 Listings Since Inception, with a Significant Late-Stage Pipeline As of September 30, 2023

PUBLIC LISTINGS SINCE INCEPTION¹

LATE-STAGE PORTFOLIO²





Footnotes:

- 1. Listings since inception includes companies invested in on IPO/public listing date as well as companies that were subsequently exited or delisted. WeWork and Full Truck Alliance are both SVF1 and SVF2 investments.
- 2. Source: SBIA Analysis. As of September 30, 2023. Includes portfolio companies that have raised Series E or later rounds, and portfolio companies actively planning to publicly list.

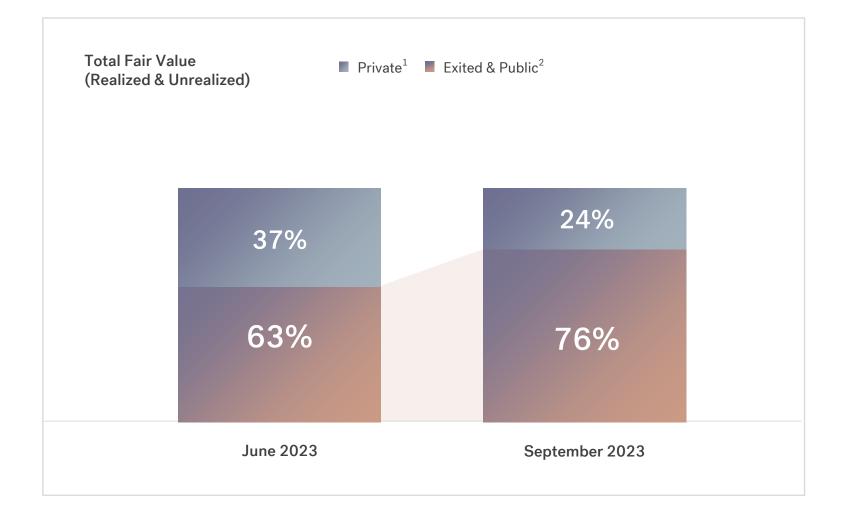
Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of investments made by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision 2, and SoftBank LatAm Funds that have gone public or, in the opinion of SBIA, may go public in the future and do not purport to be a complete list of investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to https://www.latinamericafund.com/portfolio for a complete list of LatAm Funds investments. Past performance is not indicative of future results.



PROGRESS & HIGHLIGHTS

SVF1 Liquidity Profile Strengthened by Arm Transaction

As of September 30, 2023





^{1.} Private Fair Value represents the fair value of Unrealized Investments that were not publicly listed as of September 30, 2023.

^{2.} Exited & Public Fair Value represents the Gross Realized Proceeds and Dividend Income from exited Investments plus the fair value of Unrealized Investments that were publicly listed as of September 30, 2023.

Performance Snapshot

As of September 30, 2023

Vi	SoftBank sion Fund 1	SoftBank Vision Fund 2	SoftBank LatAm Funds	Combined
Total Commitments ¹	\$98.6B	\$60.0B	\$7.6B	\$166.2B
Acquisition Cost ²	\$87.8B	\$51.8B	\$7.4B	\$147.0B
Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) ²	\$16.8B	\$(21.4B)	\$(1.4B)	\$(6.0B)
Total Fair Value ³	\$104.6B	\$30.5B	\$5.9B	\$141.0B
Distributions ⁴	\$46.7B	\$9.1B	\$0.1B	\$55.9B

Footnotes

- 1. Effective September 27, 2023, the Manager may allocate undrawn Commitments from SVF2 to the LatAm Funds, up to the amount of \$4B. In such circumstances, the total commitment to SVF2 will be reduced.
- 2. Acquisition Cost and Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are cumulative from Fund Inception to September 30, 2023. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are before tax and expenses and include Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges and dividend income received. Cumulative Gross Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding. The Total Value to Paid in Capital (TVPI) of SoftBank Vision Fund 1 is 1.14x. The TVPI is defined as Distributions plus Net Asset Value plus Accrued Preferred Equity Coupon (PEC) divided by Paid-in Capital. Distributions and Paid-in Capital are cumulative from Fund Inception to September 30, 2023. Net Asset Value plus Accrued PEC are as of September 30, 2023.
- 3. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of September 30, 2023. Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.
- 4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception to September 30, 2023. It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Non-Recallable Utilized Contributions but does not include the Return of Recallable Unutilized Contributions.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) and Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.



QUARTERLY FAIR VALUE PERFORMANCE¹

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Quarterly Performance

As of September 30, 2023

+\$0.3B +\$2.5B -\$2.1B -\$0.1B SVF1 SVF2 LATAM

PERFORMANCE DRIVERS

Elevated rate environment continues to drive market volatility

SVF1 gain primarily driven by Arm transaction, a 2.0x Gross MOIC exit

SVF2 loss driven by decline in value of public portfolio, particularly Autostore

LatAm Funds demonstrate resilience despite foreign currency movements



Footnote

1. Quarterly Fair Value Performance is the change in fair value of the SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds, together the "Combined Funds" between July 1, 2023, and September 30, 2023. The change in Quarterly Fair Value Performance is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges, and dividend income received.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of dispersion, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 or SoftBank Vision Fund 2 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Performance for individual investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Past performance is not indicative of future results.



Distributions to Limited Partners

Since Inception to September 30, 2023

Total	טוטנו	ibutions	

Total Distributions

	(A)	(B)	(C)	(D)	(E) = (B)-(C)	
	Fund Commitment	Drawn Capital¹	Return of Capital ²	Pref Coupon³/ Equity Gains⁴	Outstanding Capital	
Preferred Equity	\$40.0B	\$36.2B	\$19.7B	\$7.9B	\$16.5B	
Equity	\$58.6B	\$53.0B	\$16.5B	\$2.6B	\$36.5B	
Total	\$98.6B	\$89.2B	\$36.2B	\$10.5B	\$53.0B	
	\$46.7B					



^{1.} Drawn Capital includes Fund Commitment drawn down through capital calls and Return of Recallable Utilized Contributions that were retained and reinvested, less Return of Recallable Unutilized Contributions. Drawn Capital excludes any Drawdowns or Returns of Recallable Contributions which fall due post September 30, 2023.

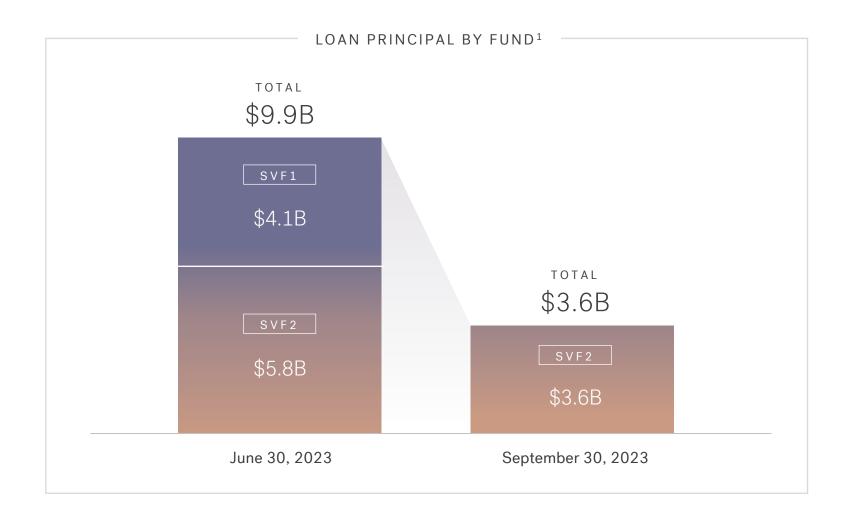
^{2.} Return of Capital includes Return of Non-Recallable Contributions and Return of Recallable Utilized Contributions from financing distributions.

^{3.} Pref Coupon includes distributions of Preferred Equity Coupon financed by Net Proceeds and capital calls.

^{4.} Equity Gains includes Net Proceeds distributions to the Limited Partners, distributing amounts in excess of Returns of Capital and Preferred Equity Coupon distributions.

Deleveraging and Managing Risk

As of September 30, 2023





Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests^{1,3}

Amounts in USD Billions

Contribution to SBG, Net of 3 rd Party Interests ¹	\$3.5
SBG GP Income: Management & Performance Fees ³	1.1
SBG LP Income: Share of Fund Net Profit	2.4
Less: Change in 3 rd Party Interests in Fund	(2.7)
Fund Net Profit ²	\$5.1
SVF1 Inception to	2023 Sept 30

- 1. Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement. Contributions to SBG and Fund Net Profit include the impact of SBG's interests in the Fund through the Employee Incentive Scheme.
- 2. Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value of preturns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- 3. Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from Inception of the Fund through September 30, 2023.



PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of September 30, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$27.7B

SBG Total Value²

\$30.1B

Net Asset Value³

\$20.4B

Distributions⁴

\$9.7B

- 1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recallable unutilized Contributions.
- 2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund together with SBG's interest in the Fund through the Employee Incentive Scheme and the Manager's Performance Fee entitlement.
- 3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- 4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financing and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partner from Fund Inception to September 30, 2023. It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Recallable Untilized Contributions but does not include the Return of Recallable Untilized Contributions.



PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

As of September 30, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$53.4B

SBG Total Value²

\$32.4B

Net Asset Value³

\$23.4B

Distributions⁴

\$9.0B

- 1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recallable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank Vision Fund 2.

 SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund.
- 3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- 4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to September 30, 2023. It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Non-Recallable Utilized Contributions but does not include the Return of Recallable Untilized Contributions.



LATAM

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG

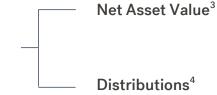
As of September 30, 2023

SBG Paid-In Capital¹

\$7.0B

SBG Total Value²

\$5.7B



\$5.6B

\$0.1E

- 1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recallable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank LatAm Funds.
 2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.
- 3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- 4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to September 30, 2023. It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Non-Recallable Utilized Contributions but does not include the Return of Recallable Untilized Contributions.



In Focus: Driving Future Success

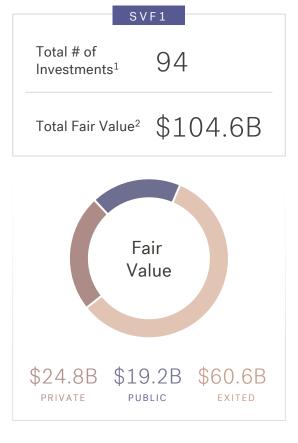
21

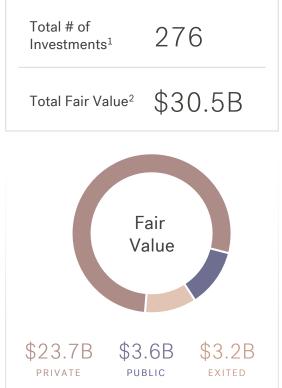
DRIVING FUTURE SUCCESS

Our Platform

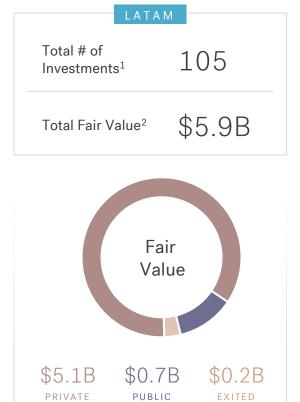
As of September 30, 2023

Total Number of Investments¹ 475 Total Fair Value² \$141.0B Total FV, Public & Exited \$87.4B Total FV, Private \$53.6B





SVF2



- 1. Total Number of Investments includes Investments in portfolio companies made by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, SoftBank Vision Fund 3, 2023. It does not include hedges related to the Investments. Total Investments includes both current and fully exited investments.
- 2. Total Fair Value is the Acquisition Cost plus the Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) as of September 30, 2023. Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized may differ materially from the values indicated herein. Past performance is not indicative of future results.



SVF2 LATA

DRIVING FUTURE SUCCESS 22

Unlocking Portfolio Value Across Our Platform

As of September 30, 2023



Footnotes

- 1. Listings since inception includes companies invested in on IPO/public listing date as well as companies that were subsequently exited or delisted. WeWork and Full Truck Alliance are both SVF1 and SVF2 investments.
- 2. Source: SBIA Analysis. As of September 30, 2023. Includes portfolio companies that have raised Series E or later rounds, and portfolio companies actively planning to publicly list.
- 3. Gross Investment Multiple of Invested Capital ("MOIC") is Gross Realized Proceeds divided by investment cost. Gross Realized Proceeds defined as the sum of all external cash flows and dividends in kind derived from investments, gross of taxes, transaction fees, investment-related financing and other fund-related expenses. Investment Cost defined as the sum of all external cash flows directed towards Portfolio Companies, dividends reinvested, principal amounts borrowed as directly related to investments, and net premiums paid by SVF1 for investment-related hedges.
- 4. Value of Top 25 Investments is the sum of the Unrealized Fair Value of the top 15 private and top 10 public portfolio companies (by fair value) across SVF1, SVF2, and LatAm Funds.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excass of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Past performance is not indicative of future results.

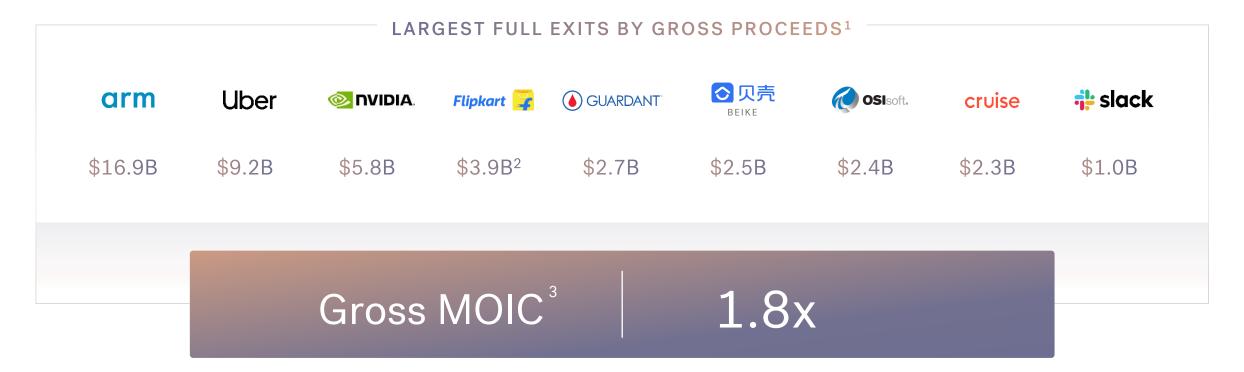


SVF1

DRIVING FUTURE SUCCESS

Disciplined Monetization Strategy

As of September 30, 2023



- 1. Represents top full Monetizations by Gross Realized Proceeds across SVF1, SVF2, & LatAm Funds. Arm Proceeds represent Gross Total Consideration of transaction payments to be made in installments over a two-year period.
- Gross Proceeds of Flipkart inclusive of the SVF1 investment in the company only.
- Gross Investment Multiple of Invested Capital ("MOIC") is Gross Realized Proceeds divided by investment cost. Gross Realized Proceeds defined as the sum of all external cash flows and dividends in kind derived from investments, gross of taxes, transaction fees, investmentrelated financing and other fund-related expenses. Investment Cost defined as the sum of all external cash flows directed towards Portfolio Companies, dividends reinvested, principal amounts borrowed as directly related to investments, and net premiums paid by SVF1 for investment-related hedges.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. Net performance for individual investments and subsets of investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or SoftBank ListAm Funds investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2's investments. Please refer to https://www.latinamericafund.com/portfolio for a complete list of LatAm Funds investments.



23

24

DRIVING FUTURE SUCCESS

Our Largest Investments

Largest Private & Public Investments by Fair Value | As of September 30, 2023

KEY **METRICS** \$43.9B Fair Value - Largest Investments¹ 57% % of Total Portfolio Fair Value² \$15.8B Cumulative Gross Gain Since Inception³







- 1. "Fair Value Largest Investments" includes the Unrealized Fair Value of the top 15 private and top 10 public portfolio companies (by Fair Value) across SVF1, SVF2, and LatAm Funds.
- "% of Total Portfolio Fair Value" is the sum of the top 15 private and top 10 public portfolio companies Unrealized Fair Values divided by the combined SVF1, SVF2 and Funds Unrealized Fair Values.
- "Cumulative Gross Gains/(Losses)" is cumulative from Fund Inception to September 30, 2023. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are before tax and expenses and include Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges and dividend income received. Cumulative Gross Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) and Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. Net performance for the subset of investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 2, or SoftBank LatAm Funds investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2's investments. Please refer to latinamericafund.com/portfolio for a complete list of LatAm Funds investments.



25

DRIVING FUTURE SUCCESS

Driving Future Success

KEY INVESTMENT THEMES















Edtech



Enterprise



Fintech



Frontier Tech



Health Tech



Logistics



Proptech



Transportation



AI

DRIVING FUTURE SUCCESS

Al Leadership

As of September 30, 2023

IMPACT OF AI ADOPTION

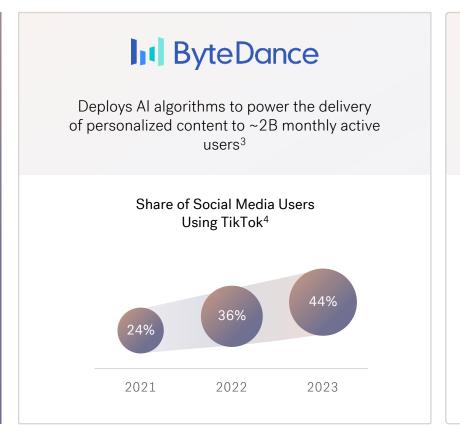
Projected Global GDP Uplift¹

UP TO

7%

Revenue Growth CAGR of Al Leaders vs. Others²

2.1x





Uses generative AI techniques to build products and services enabling intuitive food & grocery ordering experiences

Indicative Generative AI Use Case⁵



Conversational & Open-ended User Queries



Al-Powered Search Built on Large Language Models



Personalized Food, Grocery, & Restaurant Recommendations

Footnotes

- 1. Source: Goldman Sachs. Generative Al could raise global GDP by 7%. April 2023.
- 2. Source: McKinsey. Technology Trends Outlook 2022 Applied Al. August 2022. Al leaders are defined as the top quintile of companies that have that taken the McKinsey Analytics Quotient (AQ) assessment.
- 3. Source: HBR. How ByteDance Became the World's Most Valuable Startup. February 2022.
- . Source: Statista Social media: TikTok users in the United States. September 2023.
- 5. Source: Swiggy website. Swiggy's Generative Al Journey: A Peek Into the Future.

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to provide examples of portfolio companies SBIA believes are Al leaders, and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank Vision Fund 3 for illustrative purposes, have been selected to provide examples of portfolio companies 'past, current, or future performance or growth. References to Investments included have been selected to provide examples of the herein mentioned portfolio companies' past, current, or future performance or growth. References to Investments included have been selected by the performance to the Investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Investments. Please refer to latinamericafund.com/portfolio for a complete list of LatAm Funds investments. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds.



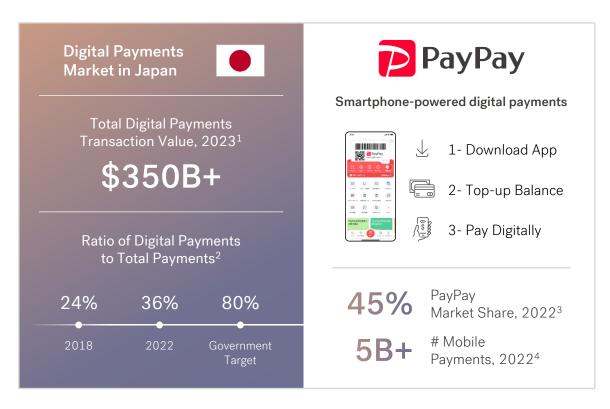
27

STRONG PRODUCT-

DRIVING FUTURE SUCCESS

Strong Product-Market Fit

As of September 30, 2023





Footnotes:

- L. Source: Statista. Digital Payments Japan.
- 2. Source: Deutsche Bank. Japan Joins the Journey to a Cashless Society. September 2023.
- 3. Source: Forbes. Big Tech Makes A Play For Japan's Fragmented Payments Market. February 2023.
- . Source: Statista. Annual total of mobile payments conducted via PayPay from fiscal year 2018 to 2022.
- 5. Source: Macrotrends. Annual manufacturing output for 2022 through SMEs (90% of the market).

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Investments. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds.



STRENGTH OF EXECUTION

DRIVING FUTURE SUCCESS

Strength of Execution

As of September 30, 2023

SELECT GROWTH STRATEGIES



Innovation of new & existing products to expand into untapped markets



Al-powered analytics to identify high-impact growth initiatives



Oriented towards quality of growth



M&A and partnerships to enter new verticals, expand geographies, and achieve economics of scale



Expanding into new verticals through acquisitions and forming partnerships to enhance growth in existing business lines

RECENT ACQUISITIONS & PARTNERSHIPS1

POINTSBET

MC

TOPPS

Acquisition
Online Sportsbook

Partnership Live Events **Acquisition**Digital & Physical Collectibles



Accelerating growth through a combination of acquisitions and operating & financial discipline

RECENT ACQUISITION & FY23 PERFORMANCE

OWNDAYS

2,000+

60%

Profitable

Leading APAC Eyewear Retailer² Number of Stores³

FY '23 Revenue Growth⁴

Year Ending March 31, 2023⁴

Footnotes

- L. Source: Fanatics website.
- 2. Source: Lenskart website. Lenskart and Owndays combine to form Asia's largest eyewear business and revolutionize the vision care industry.
- 3. Source: TechCrunch. ADIA invests \$500 million in Lenskart
- 4. Source: CNBC. ADIA invests \$500 million in Lenskart for 10% stake.

Select Investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, and SoftBank LatAm Funds Investments. References to Investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular Investment or security. It should not be assumed that Investments made in the future will be comparable in quality or performance to the Investments described herein. Please refer to latinamericafund.com/portfolio for a complete list of LatAm Funds investments. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1, Softbank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. There is no guarantee that the Manager, the Funds' portfolio companies, or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.



DRIVING FUTURE SUCCESS

Sustainable Financial Performance

Top 10 Public Investments by Fair Value | As of September 30, 2023

2023 METRIC IMPROVEMENTS

LTM Median Revenue Growth¹

35%

YTD '23 Median Gross Margin Improvement²

14%

YTD '23 Median EBITDA Margin Improvement²

11%

INVESTMENT	FAIR VALUE (\$B)3	NTM CONSENSUS REVENUE GROWTH ⁴	CURRENT MARKET CAP (\$B) ⁵	PEAK MARKET CAP (\$B) ⁶
coupang	\$7.2	14%	\$30.3	\$86.5
D DiDi	\$3.1	20%	\$15.6	\$79.1
Grab	\$2.2	28%	\$13.8	\$33.7
AutoStore	\$1.9	13%	\$4.8	\$18.0
Full Truck Alliance	\$1.1	22%	\$7.5	\$23.3
ROIVANT	\$0.9	96%	\$9.1	\$10.3
DOORDASH	\$0.8	18%	\$31.3	\$84.4
symbotic *	\$0.7	47%	\$18.8	\$35.3
sensetime	\$0.6	14%	\$6.1	\$35.0
Paytm	\$0.5	31%	\$6.5	\$15.7
	TOTAL 010 1D			

TOTAL | \$19.1B

Footnote:

- 1. Actual year-on-year revenue growth in the last twelve months. Source: CapIQ.
- 2. Gross margin / EBITDA margin percentage point improvement YTD 2023 (January June 2023) vs. the same period in 2022. Source: CapIQ.
- 3. Unrealized fair value by investment as of September 30, 2023. Total figure may differ from the sum of the parts due to rounding.
- 4. Analyst consensus growth expectations for the next twelve months. As of September 30, 2023, Source: CapIQ.
- 5. Market capitalization as of September 30, 2023. Source: CapIQ.
- 6. Highest historical market capitalization from IPO until September 30, 2023. Source: CapIQ.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Total Fair Value includes valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assuments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. Projected revenue growth presented herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the curpent beliefs to industry analysts and was prepared by a third party and the Manager makes no representation regarding its accuracy. Peak market cap is shown for illustrative purposes only and SBIA is not implying, and it should not be assumed, that the company will meet or exceed its peak market cap in the future.



DRIVING FUTURE SUCCESS 30

Looking Ahead

As of September 30, 2023

SELECT INVESTMENT THEMES DRIVING FUTURE SUCCESS



Al Leadership



Strong Product-Market Fit



Strength of Execution



Sustainable Financial Performance

PORTFOLIO HIGHLIGHTS

\$29B+

Value of Late-Stage Portfolio¹

\$43.9B

Value of Top 25 Investments²

475

Total Number of Investments³

Footnotes

- 1. Source: SBIA Analysis. As of September 30, 2023. Includes portfolio companies that have raised Series E or later rounds, and portfolio companies actively planning to publicly list.
- 2. Value of Top 25 Investments is the sum of the Unrealized Fair Value of the top 15 private and top 10 public portfolio companies (by fair value) across SVF1, SVF2, and LatAm Funds.
- 3. Total Number of Investments includes Investments in portfolio companies made by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, SoftBank Bank LatAm Funds, and joint-ventures with existing portfolio companies from Funds inception to September 30, 2023. It does not include hedges related to the Investments. Total Investments includes both current and fully exited investments.

These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Fair Value includes valuations of Unrealized Investments, does not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. Past performance is not indicative of future results.



Thank You





Arm Holdings plc SoftBank Investor Briefing

lan Thornton, Head of Investor Relations

investor.relations@arm.com

https://investors.arm.com

November 2023



Nomenclature difference between Arm and SoftBank Group



Fiscal year ending March 31, 2024

FY2023 FYE24

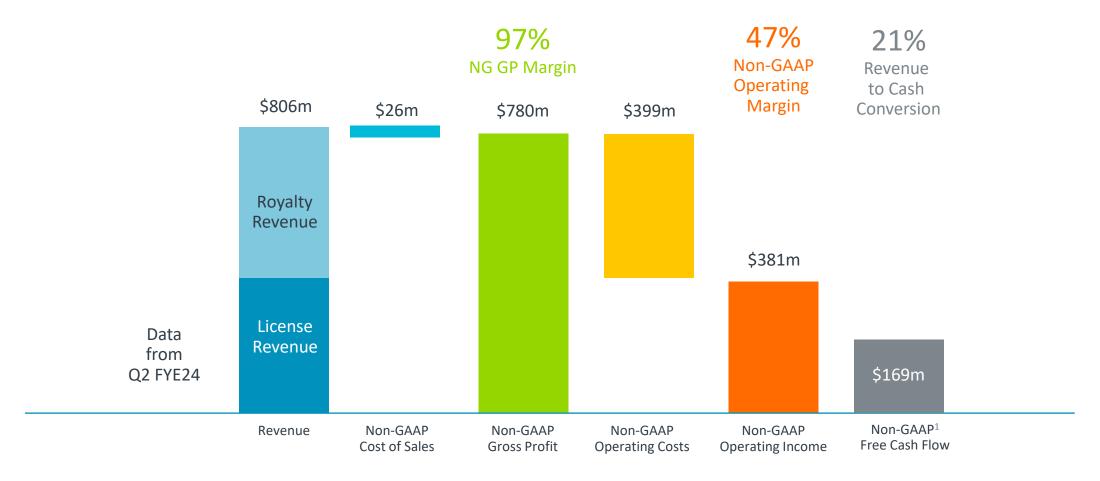




Fiscal year ending March 31, 2024



From Revenues to Profits to Cash (based on Q2 FYE24 results)



Note: Depreciation and amortisation for Q2 FYE24 totals \$41m

1. Non-GAAP Operating Income and Free Cash Flow are non-GAAP metrics. Please see the end of Arm's Q2 FYE24 shareholder letter for a reconciliation of each to the most directly comparable GAAP metric



Annualized Contract Value

Annualized contract value (ACV) smooths out license revenue, which can be highly variable from quarter to quarter





Semiconductor industry recovering after inventory correction

- Semiconductor industry recovering with consumer spending
- Smartphone sales up 7% sequentially, PC sales up 8% sequentially







All is being designed into every end product. From servers to sensors

Arm announced new products and partnerships to accelerate time to market for new server chips

Renesas and NXP both announced new automotive product families

Google new Generative AI model optimized for Arm's latest Cortex-X4 processor

Renesas announce new family of Al-enabled MCUs



Guidance

- + Arm has good visibility of its licensing pipeline although timing, deal size, etc. can change
- → Analysts forecast that the semiconductor industry will continue to recover although trajectory is unclear

	Q3 FYE 24	FYE 24
Revenue (\$m)	\$720m - \$800m	\$2,960m - \$3,080m
Non-GAAP Operating Expense (\$m)	~\$460m	~\$1,765m
Non-GAAP fully diluted earnings per share (\$)	\$0.21-\$0.28	\$1.00 - \$1.10

Our FYE24 non-GAAP operating expense guidance includes a one-time increase in social security taxes of approximately \$45m in the fourth quarter, related to the vesting of certain equity awards following our IPO.

